

**平成30年度版 出雲市男女共同参画年次報告書
(平成29年度実施状況) について**

このことについて、出雲市男女共同参画のまちづくり条例第11条の規定に基づき、別冊のとおり報告します。

平成 30 年度版

出雲市男女共同参画年次報告書

(平成 29 年度実施状況)

出 雲 市

目次

第1章	平成29年度の男女共同参画施策の総括	・・・	1
第2章	平成29年度の基本目標別実施状況		
Ⅰ基本目標Ⅰ	男女共同参画社会への意識づくり		
1. 基本課題1	人権尊重意識の啓発	・・・	2
Ⅱ基本目標Ⅱ	男性も女性もあらゆる分野で活躍できる社会づくり		
1. 基本課題1	政策方針決定過程への男女共同参画の推進	・・・	4
2. 基本課題2	家庭における男女共同参画の推進	・・・	6
3. 基本課題3	地域における男女共同参画の推進	・・・	10
4. 基本課題4-1	職場（働く場）における男女共同参画の推進	・・・	12
5. 基本課題4-2	女性活躍の推進	・・・	14
6. 基本課題5	教育現場における男女共同参画の推進	・・・	15
7. 基本課題6	その他の分野における男女共同参画の推進	・・・	16
Ⅲ基本目標Ⅲ	男女間の暴力根絶と生涯を通じた心身の健康づくり		
1. 基本課題1	男女間のあらゆる形態の暴力の根絶	・・・	17
2. 基本課題2	性と生殖に関する互いの意思の尊重	・・・	18
Ⅳ基本目標Ⅳ	推進体制の整備		
1. 基本課題1	行政における推進体制の整備	・・・	20
2. 基本課題2	市民との連携体制の整備	・・・	23
3. 基本課題3	国、県及び関係機関との連携	・・・	24
第3章	数値目標の進捗状況	・・・	25
第4章	DV対策実施状況（出雲市DV対策基本計画の取組状況）		
Ⅰ基本目標Ⅰ	男女間の暴力をなくす環境づくり	・・・	26
Ⅱ基本目標Ⅱ	DV被害者に配慮した相談の実施	・・・	27
Ⅲ基本目標Ⅲ	DV被害者の自立支援	・・・	28
Ⅳ基本目標Ⅳ	推進体制の整備	・・・	29
参考資料			
○男女共同参画センター・平田ふれんどりーハウス各種講座の実施状況		・・・	1
○女性相談センター、女性のための総合窓口相談集計表		・・・	4
○地域における取組状況一覧		・・・	6
○平成29年度出雲市審議会等への女性の参画状況		・・・	11
○出雲市の主な動き		・・・	15

第1章 平成29年度の男女共同参画施策の総括

「第4次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」の初年度である平成29年度は、男女共同参画のまちづくりを推進していくために、家庭・地域・職場・教育現場のあらゆる場面・分野での推進体制の充実を図り、特に「職場における男女共同参画」を重点的テーマとして取り組みました。

中でも昨今叫ばれている「働き方改革」について、主に経営者や人事担当者を対象に講演会を実施しました。

男女共同参画を推進する市民や団体の代表で構成される「出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議」では、あらゆる立場や職場の人が集まり、働き方について意見交換するワークショップ等を実施し、様々な視点からの働き方があることに気付き、男女ともに働きやすい職場づくりに向けて、意識を高めることができました。

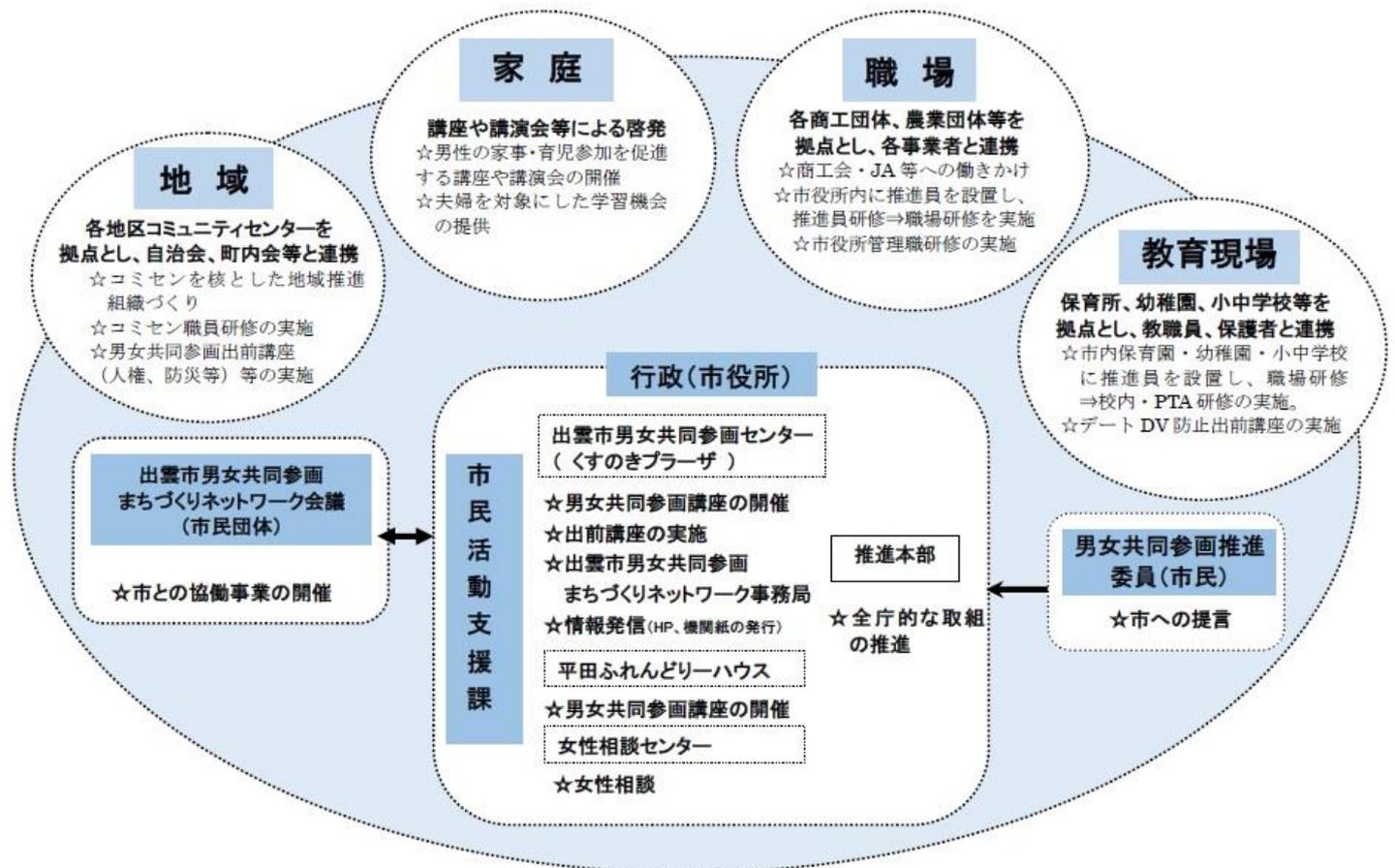
教育現場においても、教職員等の「働き方改革」「ワーク・ライフ・バランス」についての研修を行い、教職員自らの働き方を見つめなおす機会となりました。

地域においては、コミュニティセンター職員の男女共同参画の実践的な研修を行い、職員の意識啓発と企画力の向上を図りました。

また、デートDV防止出前講座や、男女共同参画の視点からの防災講座等の出前講座にも積極的に出かけ、男女共同参画の意識が学校や地域に浸透するよう努めました。

今後も、「第4次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」に沿って、各種機関、市民のみなさんへ積極的に働きかけを行いながら、職場、家庭、地域、教育現場のあらゆる場面・分野で男女共同参画を推進していきます。

【出雲市男女共同参画のまちづくり 推進体制イメージ図】



第2章 平成29年度の基本目標別実施状況

I 基本目標 I 男女共同参画社会への意識づくり

【重点的な取組事項】 ★男女共同参画意識の普及、定着

1. 基本課題1 人権尊重意識の啓発

(1) 人権尊重意識の啓発

1 男女共同参画に関する講演会や講座の開催

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■男女共同参画関連講座の開催</p> <p>①出雲市男女共同参画センター講座 5講座 19回 受講者 404人</p> <p>②平田ふれんどりーハウス講座 5講座 5回 受講者 110人</p> <p>③出前講座 30か所 受講者 2,173人 資料P1～P3に記載</p> <p>■男女共同参画講演会開催 第2章 24P12、資料P2に記載</p>	<p>●男女共同参画についての意識啓発を図り、認識を深めることができました。</p> <p>●地域、職場、学校等での出前講座で男女共同参画の意識啓発を行い、市民の認識を深めることができました。</p> <p>★男性や20代、30代への男女共同参画の取組について、更に推進する必要があります。</p>	市民活動支援課
<p>■地域研修における啓発事業</p>	<p>●地域研修では、同和問題をはじめ、様々な人権問題をテーマとしており、女性の人権についても啓発を進めることができました。</p>	人権同和政策課

2 多様な広報媒体による広報・啓発の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■広報紙への定期的な啓発記事の掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第4次「出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」を策定／7月号 ・女性に対する暴力をなくす運動期間《第3次出雲市DV（配偶者等からの暴力）対策基本計画策定》／11月号 <p>■ホームページへの掲載・充実</p> <p>市や出雲市男女共同参画センター（くすのきプラザ）のホームページでの情報発信</p>	<p>●広く情報提供を行うことにより、男女共同参画について考える機会を提供し、意識啓発を行うことができました。</p>	市民活動支援課
<p>■就学前保護者向け人権パンフレット「こころつないで」の配布</p>	<p>●就学前の保護者に啓発パンフレット「こころつないで」を配付し、子育てをする保護者に男女共同参画にかかる意識の啓発をすることができました。</p>	人権同和政策課
<p>■男女共同参画のまちづくりを含めたあらゆる人権問題の街頭啓発（啓発物の配布）の実施</p>	<p>●人権週間中に街頭啓発を行い、女性の人権をはじめ、様々な人権について啓発を行うことができました。</p>	

<p>■男女共同参画に関する資料を図書館資料として収集・整備・提供を行い、その資料の展示により、資料利用の利便性を図る</p> <p>○社会や暮らしの中での男女の性の多様化をテーマに、働き方、立場、役割とは何かを考える資料を展示</p> <p>期間：H29.9.1～9.30</p> <p>場所：出雲中央図書館</p>	<p>★テーマ展示を通じて資料の利用を呼びかけ、男女共同参画に関する知識や関心を深めていく必要があります。</p> <p>★時代に即した資料の充実に努める必要があります。</p>	<p>出雲中央図書館</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------	----------------

③市民相談体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■出雲市女性相談センターにおける相談事業</p> <p>【出雲市女性相談センター相談件数】</p> <p>第4章 2 P27、資料P4、5に記載</p> <p>■出雲市子ども・若者支援センター相談件数</p> <p>①面接相談 1,585件</p> <p>②電話相談 663件</p> <p>③訪問相談 6件</p> <p>■広報による相談窓口の周知</p>	<p>●平成19年度から設置している出雲市女性相談センターにおいて、悩みを抱える市民への支援を広げました。</p> <p>●出雲市子ども・若者支援センターと連携し、複合的な相談対応を行うことができました。同センターでは、カウンセリングを中心にした支援を通じて、子ども・若者を学校・社会生活への適応につなげています。</p> <p>★支援を求めている女性や子ども・若者、保護者等へ対応していくため、出雲市女性相談センター及び出雲市子ども・若者支援センターの周知を行う必要があります。</p>	<p>市民活動支援課</p>
<p>■出雲市隣保館における相談事業</p>	<p>●さまざまな人権問題について相談に応じ、関係機関と連携を図りながら、適切な指導、助言等が行えました。</p>	<p>人権同和政策課</p>

④男女共同参画についての先進的な取組の紹介等

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■男女共同参画の取組を先進的に行っている人や団体代表を講師とした講座を実施</p>	<p>●先進的な働き方を取り入れている事業所の代表を講師としたミニ講演会を実施した。</p> <p>第2章 24 P13、資料P1に記載</p> <p>★職場だけでなく、あらゆる分野において具体的な事例を紹介する場を提供し、男女共同参画の啓発を進める必要があります。</p>	<p>市民活動支援課</p>

(2) メディアにおける人権の尊重

⑤ 刊行物やホームページの内容の見直し

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■ 広報紙作成にあたって男女共同参画という視点での表現等に配慮</p> <p>■ 出雲市ホームページにおいて男女共同参画の視点での表現等についての点検・見直しと作成担当課への指導</p>	<p>● 市の発行する広報紙、ホームページ作成において男女共同参画の視点にたった表現に努めました。</p>	<p>広報情報課 市民活動支援課</p>

⑥ 男女共同参画の視点からの表現の啓発

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■ 市が広報・刊行物を作成する際の男女共同参画の視点による望ましい表現を用いるための参考資料の作成と職員への周知</p>	<p>● 男女共同参画の視点による望ましい表現を用いるための参考資料をグループウェア（市職員用内部ネットワークシステム）の部門フォルダに掲載しています。</p>	<p>市民活動支援課</p>

II 基本目標 II 男性も女性もあらゆる分野で活躍できる社会づくり

【重点的な取組事項】 ★ワーク・ライフ・バランスの気運の醸成と取組支援

★地域における取組の充実

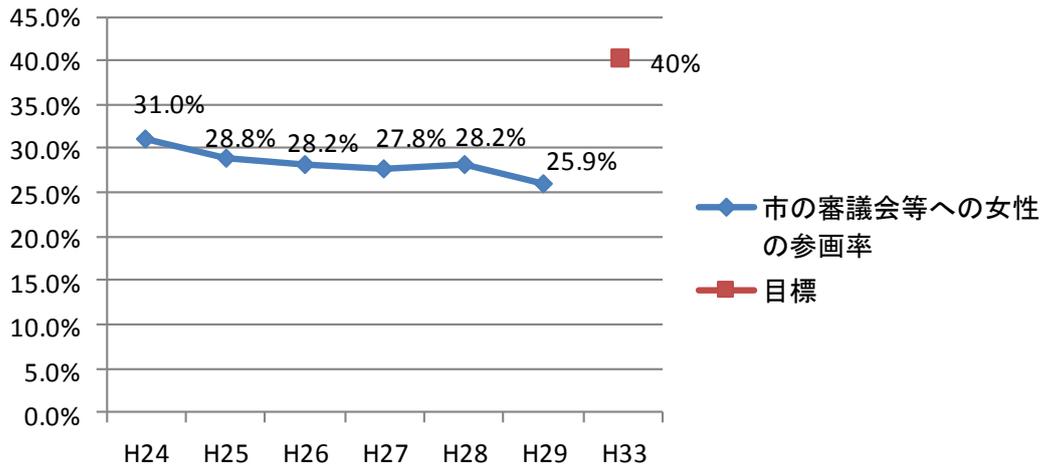
1. 基本課題1 政策方針決定過程への男女共同参画の推進

(1) 政策方針決定過程への男女共同参画の推進

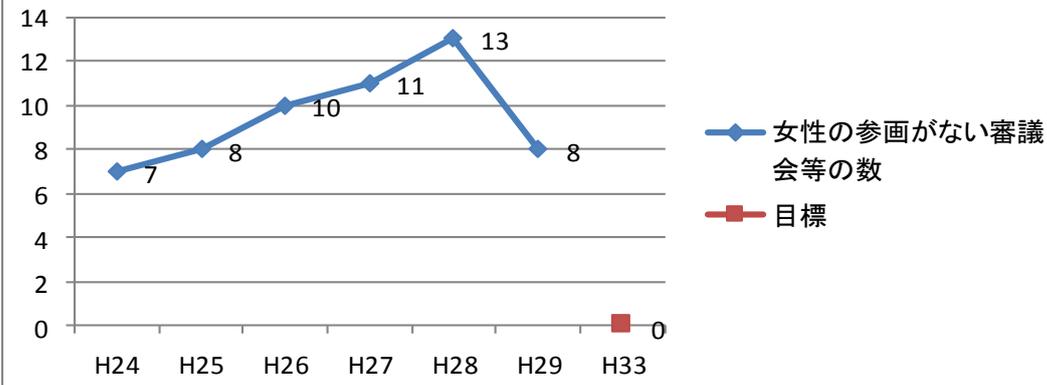
⑦ 審議会等の政策方針決定過程への女性の参画

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■ 平成 29 年 4 月 1 日現在の審議会等への女性の参画状況調査を実施。調査結果について周知資料 P11～P14 に記載</p> <p>■ 審議会等への女性委員の参画がゼロである審議会等を管轄する部署に対してヒアリングを実施</p>	<p>● 審議会等への女性の参画状況調査を実施することで、各課において委員等を選任する際の動機付けを図りました。</p> <p>● 女性の意見を反映することの必要であるこの意識付けをすることができました。</p> <p>★ 審議会等の委員については、各団体の役職（あて職）で選任されるケースが多く、また、市の意識（取組み姿勢）も低かったため、女性の参画率アップにつながっていません。今後も積極的な取組をする必要があります。</p>	<p>市民活動支援課 各課</p>

市の審議会等への女性の参画率



女性の参画がない審議会等の数



8 市及び市の関係団体等における女性参画の促進（新項目）

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<ul style="list-style-type: none"> ■男女共同参画職場推進員の研修を実施 第2章 48 P21、資料 P2 に記載 ■新着情報等にくすのきプラザ通信等を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ●市職員の男女共同参画意識を高めることができました。 ★各種会議、団体においても女性の参画促進について働きかけをする必要があります。 	市民活動支援課 各課

9 男女共同参画に関する人材情報の登録・活用

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<ul style="list-style-type: none"> ■審議会等への女性の参画状況調査による人材情報の収集と情報管理 ■各課から人材情報の提供を求められた場合、情報を提供 	<ul style="list-style-type: none"> ●出雲市男女共同参画人材リスト登録事業に約 100 人の方が登録しています。 ★人材リストの有効活用について今後検討する必要があります。 	市民活動支援課

2. 基本課題2 家庭における男女共同参画の推進

(1) 家庭における点検・見直し

10 家庭における男女共同参画意識の普及

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■啓発講座の開催</p> <p>資料P1～P3に記載</p>	●子育て世代やシニア向け等の講座を開催することにより、家庭における意識の醸成が図られました。	市民活動支援課
<p>■父親の家庭教育への参加を考える機会の提供</p> <p>○パパのためのベビーマッサージ講座</p> <p>○ブレパパ&ママ講座</p>	●家庭における男女共同参画のきっかけづくりになりました。	

11 夫婦を対象とした学習機会の提供

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■父親の家事・育児参加を促進する講座の開催</p> <p>○パパのためのベビーマッサージ講座</p> <p>○ブレパパ&ママ講座</p>	<p>●子どもが産まれる前後の時期は、男性の意識が家庭に向きやすい頃です。その世代が講座を受講することで男女共同参画意識の醸成に役立ちました。</p> <p>★参加者の多くはすでに家事・子育てに熱心な父親が多く、そういった人以外の参加を促す方策が必要です。</p>	市民活動支援課

12 子育て支援や高齢者・障がい者福祉・介護サービスの情報提供

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市の子育て支援の情報を提供する「2017 子育てガイドブック」の作成・配付、「子育てべんり帳」の作成・配布、及び子育て応援サイト「ママフレ」による情報発信</p>	<p>●子育てに関する各種福祉制度の情報の一元化により、市民にとって情報が得やすくなりました。</p> <p>★半年に1度改訂のうえ、市のホームページにも掲載し、常に最新の情報を提供しています。</p>	子ども政策課
<p>■市ホームページ・広報等を通じての障がい福祉サービスの情報提供、障がい福祉サービスのしおり、障がい者総合支援法利用のてびきの作成・配布</p>	<p>●「福祉のしおり」を作成し、障がい福祉サービスの情報提供を行いました。また、ポケット版の「障がい者総合支援法利用のてびき」を作成し、障がい福祉サービスの分かりやすい説明に努めました。</p> <p>★制度改正等に対応し、適宜情報の更新・加除を行うとともに、より分かりやすい情報提供に努めていく必要があります。</p>	福祉推進課
<p>■市ホームページ・広報等による介護サービスの情報提供、介護保険パンフレットの作成・配布</p>	<p>●介護保険の制度やサービス内容をわかりやすく説明したパンフレットを作成し、ホームページへの掲載や配布により状況提供しました。</p> <p>★介護保険サービス（公的サービス）以外の生活支援サービス情報をホームページ（てごナビ）に掲載しています。</p>	高齢者福祉課 医療介護連携課

(2) 子育て、介護等の支援策の充実

13 子育て、介護、障がい者（児）に関する相談業務の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■出雲市子ども・若者支援センター事業（さまざまな悩みや心配ごとを抱える子ども・若者やその保護者から寄せられる相談に応じ、継続的なサポートを行いながら悩みや問題を解決に努める）</p> <p>相談事業：月～金曜 8:30～17:00 土曜 事前予約による面接相談のみ</p> <p>H29年度相談件数 面接 1,585 件、電話 663 件、訪問 6 件</p>	<p>●相談事業を通して必要な場合は、継続支援（カウンセリング、就労体験、スポーツ・文化活動体験、ボランティア体験等）を行い、学校・社会生活への適応支援を行いました。</p> <p>★相談機関につながっていない子ども・若者をどのように支援していくかが課題です。</p>	<p>市民活動支援課</p>
<p>■心理相談員、幼児教育指導員、幼児早期支援相談員の配置</p> <p>①特別な支援を要する子や「気になる子ども」の保護者に対する育児相談</p> <p>②特別な支援を要する子や「気になる子ども」と接する保育士等に対する相談</p> <p>③その他児童等に関する相談</p>	<p>●特別な支援を要する子等の保護者等への各種相談・支援を行い、不安等の解消を図りました。</p> <p>●保育所や幼稚園の巡回相談による専門的な指導を通じて、子どものよりよい発達の支援を行いました。</p>	<p>保育幼稚園課 子ども政策課</p>
<p>■相談支援事業所の相談支援専門員により、障がい福祉サービスの利用支援、サービス利用計画の作成、一般相談をはじめ、障がい者の権利擁護のため必要な支援や相談を実施</p> <p>H29年度相談支援事業所数 28事業所</p>	<p>●相談支援事業所の認知度を高めるため関係機関や当事者との会合時に周知を図りました。</p> <p>★相談支援事業所の相談支援専門員の知識・技能の向上を図るため、研修等を実施しています。</p>	<p>福祉推進課</p>
<p>■校内支援体制の充実</p> <p>①特別な教育的支援を必要としている児童生徒に対してより適切な支援を行う特別支援教育推進委員会の設置</p> <p>②「わくわく相談会」（巡回相談）等をとおして校内支援委員会への指導・助言の実施</p>	<p>●校内体制の整備や子ども理解が深まり、授業の改善が図られたり、適切な対応・支援策が見出せたりするなど、支援の充実を図ることができました。</p> <p>●学校現場のニーズや児童生徒の状況に応じ、迅速、柔軟に対応することができました。</p> <p>★学校現場の「わくわく相談会」に対する期待は大きいので、今後も継続して実施していくとともに、対象児童生徒について1回の巡回相談にとどまらず、複数回巡回していく必要があります。</p>	<p>児童生徒支援課</p>
<p>■児童生徒の問題行動や児童虐待に対応するケース支援会議の実施</p>	<p>●福祉、教育、医療等の関係者が連携して、該当の児童生徒や家庭への支援を行いました。</p> <p>★対象児童生徒の増加とともに、ケース支援会議の回数も増加しています。学校だけでは支援しにくい部分に、関係機関がそれぞれの専門分野で関わることで、該当の児童生徒を取り巻く状況の改善につながっています。</p>	

<p>■高齢者やその家族の総合相談窓口として地域包括支援センター（高齢者あんしん支援センター）を設置</p>	<p>●高齢者やその家族、民生委員等からの相談に対して課題解決のための支援を行いました。 ★高齢者を取り巻く環境の変化に柔軟に対応するため、センターの機能強化が課題です。</p>	<p>高齢者福祉課 医療介護連携課</p>
--------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------

14 子育てネットワーク等の支援体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■子育てネットワーク等の支援体制の整備 （地域の子育てに関する課題は地域で解決していくという意識でのネットワーク） ○コミュニティセンター等への啓発</p>	<p>●子育て支援センターやコミュニティセンター等、子育てサポーター、あかちゃん声かけ訪問員、地域の子育てボランティアとの協働により、継続的な子育て支援ができました。 ★各地域のニーズに沿ったネットワークの強化とさらなる波及が課題です。</p>	<p>健康増進課</p>

15 子育て支援事業の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■子ども子育て支援事業計画の中間見直し 14事業のうち6事業について、計画数値の見直しの実施</p>	<p>●平成27年度から平成28年度の実績値と計画値に大きな乖離が生じていた6事業について、より現実的な「量の見込み」と「確保方策」の計画値に改めました。</p>	<p>保育幼稚園課 子ども政策課 学校教育課</p>
<p>■すべての子育て家庭のための支援（一時保育事業等の各サービスについて、多様なニーズに対応できるよう整備） 一時保育事業 53か所</p>	<p>●地域のあたたかい見守りの中で、子どもたちが健やかに成長し、親が安心して子育てができるまちづくりにつながりました。</p>	
<p>■幼稚園一時預かりの充実（地域の実情を踏まえながらの幼稚園の一時預かりの充実）</p>	<p>★地域による子育て機能の低下やプライバシー尊重の気運を背景とする子育て家庭の孤立傾向がみられます。</p>	
<p>■保育所・幼稚園における子育て支援機能の充実（保育所・幼稚園において、子育てに関する相談や情報提供、保護者の仲間づくりの場を提供するなど子育て支援機能の充実）</p>		
<p>■地域子育て支援センター（地域子育て支援センターの相談体制や情報提供の機能についての充実） 10か所</p>		
<p>■地域に開かれた学校づくり（家庭・地域・学校の協力体制を強化し、地域の人材を活用するなど、地域の実情に応じた特色ある学校教育の推進）</p>		
<p>■待機児童の解消を図り、良質な保育環境を確保するための施策実施 ○保育所定員改定</p>	<p>●女性の社会進出の進展や社会経済環境の変化から保育所入所を希望する人が多くなってきており、仕事と子育ての両立支援として保護者のニーズに応えることができました。 ★さらなる待機児童の解消をめざし、平成30年度は次の方針を決定しています。</p>	<p>保育幼稚園課</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・認可保育所 1 施設を新設 ・年度当初から定員を弾力化して活用 	
<p>■多様化する保育ニーズに対応するための施策実施</p> <p>①延長保育事業 52 か所</p> <p>②一時保育事業 53 か所</p> <p>③休日保育事業 9 か所</p> <p>④病（後）児保育事業 6 か所</p>	<p>●就労形態の多様化、子どもが病気の場合や育児に不安や疲れが生じた場合の対応など、保護者の生活実態に合わせた保育サービスを提供することができました。</p> <p>★利用実績の少ない事業もあり、事業を拡大することは費用対効果の面で問題もありますが、児童福祉の面から費用対効果だけで図れない事業もあり、今後、子どもの十分な養育環境を確保することについて、社会全体で考慮する必要があります。</p>	
<p>■認可外保育施設のうち、市の基準に適合する施設への運営費の一部助成</p>	<p>●一定の保育水準を維持し、良好な保育環境が確保されることから、仕事と子育ての両立を支援しました。</p>	
<p>■保護者の経済的負担を軽減するため、保育所、幼稚園に入所する第3子以降の保育料を軽減</p>	<p>●保護者の経済的負担の軽減に寄与しました。</p>	
<p>■育児の援助を行いたい者と援助を受けたい者をファミリーサポートセンターの会員として組織化し、会員相互の育児の援助活動を実施</p> <p>①会員の募集、登録</p> <p>②センターの機関紙の発行等</p> <p>③相互援助活動の調整</p> <p>④アドバイザーとサブリーダーの情報交換、他機関との連絡調整</p> <p>⑤相互援助活動に必要な知識の講習会、研修会の開催</p> <p>⑥会員間の交流会、情報交換会の開催</p>	<p>●育児と仕事の両立が図られました。</p> <p>★援助を行いたい会員が、援助を受けたい会員に比べ少ないのが課題です。</p>	子ども政策課
<p>■子育て短期支援事業</p> <p>身近に頼る人がいない家庭に対して、他のサービスが利用できない場合の児童の預かり、支援。</p>	<p>●保護者の相談・ニーズに応え、子育て家庭の負担軽減を図ることができました。</p>	子ども政策課
<p>■児童クラブ事業の実施</p> <p>保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校就学児童に対する、適切な遊びと生活の場の提供</p> <p>44 か所 1, 974人</p>	<p>●仕事と子育ての両立支援、子どもの育成につながりました。</p> <p>★計画的な施設の確保、支援員の確保及び支援を要する児童に対応するための支援員の充実が課題です。また、児童の実態に応じたサービスを提供するためにも支援員の資質向上を図る必要があります。</p>	子ども政策課

16 要介護者（高齢者、障がい者（児））がいる家庭への支援の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■福祉サービスの提供を実施	●配食サービス等を必要とする世帯に福祉サービスを提供し、生活支援が図られました。	医療介護連携課
■介護サービスの提供を実施	●高齢者が住み慣れた地域で自立して暮らし続けることができるよう、介護サービス基盤の整備を行いました。	高齢者福祉課
■障がい者等の自立を促進するため、障がい者個々の障がいの程度やその人の置かれている状況に応じたサービス等利用計画を作成し、その計画に基づき障がい福祉サービス等を提供。	●障がい福祉サービス等を受けながら、その人らしい自立と社会参加の実現が進んでいます。 ●障がい者等のニーズに応じた障がい福祉サービス提供事業所の整備が図られてきました。 ★ライフステージごとに切れ目のない支援や発達障がいへの支援体制の構築が課題です。	福祉推進課

17 母子家庭、父子家庭への支援の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■離別・死別等の理由により、父又は母と生活を別にしていない児童を養育する父母等に「児童扶養手当」を支給 手当基本額 42,290円～9,980円 (児童1人の場合。所得による)	●母子・父子家庭等の児童の健全な育成を図るとともに、その経済的負担が軽減され、生活の安定の一助となりました。	子ども政策課
■母子家庭等自立支援給付金 母子家庭の母又は父子家庭の父が自立に向けて教育訓練を受講したり、養成機関で修業したりする場合の費用等を給付	●母子家庭等の自立促進を目的に就業につなげるための資格取得を支援しました。	
■福祉医療費の助成 自己負担額の上限額（1月当たり） 市民税課税世帯 市民税非課税世帯 入院 20,000円 2,000円 通院 6,000円 1,000円	●ひとり親家庭及び両親のいない児童に対して医療費自己負担額の一部を助成することにより、医療費負担の軽減を図るとともに、健康の保持と生活の安定の一助となりました。	福祉推進課

3. 基本課題3 地域における男女共同参画の推進

(1) 地域における点検・見直し

18 地域における男女共同参画意識の普及

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■地域への出前講座等の実施による男女共同参画意識の普及 第2章1P2に記載	●地域、学校等での出前講座で男女共同参画の意識啓発を行い、市民の認識を深めました。 ★講座等の単発開催だけでなく、地域が主体的に取組めるよう支援することが必要です。	市民活動支援課

(2) 人材の育成と参画の促進

19 地域における男女共同参画の取組推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■地域住民を対象とした研修会等の実施</p> <p>■市内コミュニティセンター職員研修の実施 第2章 50P22 に記載</p>	<p>●市で実施する出前講座の開催のほか、各地区コミュニティセンターを中心に地域住民を対象とした研修会等の実施により市民の認識を深めました。</p> <p>●市内コミュニティセンター職員に対して、男女共同参画研修を実施することにより職員の認識を深めることができました。</p> <p>★取組や意識に温度差があるため、地域がより積極的、効果的に取組めるよう市側が働きかける必要があります。</p>	<p>自治振興課 市民活動支援課</p>

20 地域における政策方針決定過程への男女共同参画の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■地域役員への女性の登用の促進を働きかけ</p> <p>■地域役員の参画率調査を実施し、女性の登用を促進</p>	<p>●地域への出前講座等により意識啓発を積極的に行い、各種団体、地区自治会等の役員へ男女が共に参画できるような地域環境をつくります。</p> <p>★依然として慣例的な地域役員の登用が多くみられ、今後、更にポジティブアクション（積極的改善策）を働きかける必要があります。</p>	<p>自治振興課 市民活動支援課</p>

21 消防団、自主防災組織への女性参加の促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■女性消防団員の加入促進 〔女性消防団員〕6人 〔女性消防団員の事業内容〕 消防団活動全般（一人暮らし高齢者の家庭 防火診断、応急手当普及員資格取得、防火 パトロール）</p>	<p>●女性の視点を生かした、火災予防広報活動及び応急手当普及啓発活動が展開できました。</p> <p>●男性主体の消防団活動への女性の参画により、男性団員との協力及び相互補完により消防団活動の活性化につながりました。</p> <p>★家庭、職場、地域において、女性が消防団活動に積極的に参加できるような環境整備を図り、理解を求めなければなりません。</p>	<p>消防本部 警防課</p>
<p>■防火クラブ員相互の連絡連携と火災予防思想の普及</p>	<p>●幼年、少年消防クラブ、女性防火・防災クラブ指導者研修会では、家庭でも楽しく学べる防火防災ゲームを子供達と一緒に体験し、大人だけではなく子供の頃から防火防災への知識を養うことの大切さを学びました。</p> <p>●女性防火・防災クラブは、広島県広島市「広島市総合防災センター」を視察し、災害時の体制を学ぶと共に、展示実習室で豪雨を体験するなど、自らの地</p>	<p>消防本部 予防課</p>

	<p>域防災への意識高揚を図ることができました。</p> <p>●各クラブ員により、各地区の防火座談会・イベント等において、防火広報・防火意識の高揚を図ることができました。</p> <p>★女性防火・防災クラブ員については、高齢化等によるクラブ員の減少が、懸念事項となっています。</p>	
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

22 市民団体・グループへの活動支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市民活動団体が行う公益的な活動に対する補助金を交付、活動の支援</p> <p>4団体補助金交付 (補助金 1,100,000円)</p>	<p>●市民の自主活動の支援にあわせ、地域リーダーの育成を図りました。</p> <p>●地域活動の活性化につながりました。</p>	市民活動支援課

4. 基本課題4-1 職場（働く場）における男女共同参画の推進

(1) 職場（働く場）における点検・見直し

23 労働に関する法令等の広報・情報提供

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市役所での関係広報紙等の設置・配布及び情報提供</p>	<p>●職場環境の改善に向けた意識啓発につながりました。</p> <p>★引き続き、職場環境の改善に向け、職場での意識啓発が図られるよう、広報を行う必要があります。</p>	産業政策課

(2) 事業所等に対しポジティブ・アクション（積極的改善措置）への取組の支援

24 経営者等へのポジティブ・アクション（積極的改善措置）の普及啓発

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市役所での関係広報紙等の設置・配布及び情報提供</p>	<p>★ポジティブ・アクションの重要性・手法について、さらに経営者等の理解を深めるよう継続的な広報活動や情報提供の必要があります。</p>	産業政策課
<p>■男女共同参画講演会</p> <p>「なぜ今『働き方改革』なのか」</p> <p>とき：H29.11.26</p> <p>ところ：市役所くにびき大ホール</p> <p>講師：(株)日本総合研究所 主席研究員 藻谷浩介氏</p> <p>参加者：97人</p> <p>参加企業等：38団体</p>	<p>●「働き方改革」がテーマの講演会を、主に経営者、管理者、人事担当者等を対象に開催し、日本や島根県、出雲市の現状を知ることができました。また、「働き方改革」「ワーク・ライフ・バランス」を実践していくことの重要性を認識することができました。</p> <p>★事業所等への「働き方改革」「ワーク・ライフ・バランス」等の出前講座を進める必要があります。</p>	市民活動支援課

<p>■男女共同参画ワークショップ</p> <p>「しゃべってみよう仕事の話～働き方改革ってなんだろう～」</p> <p>とき：H30.3.10</p> <p>ところ：出雲商工会館 大ホール</p> <p>内容</p> <p>第1部 ミニ講演会「“家庭で誇れる職場”を目指して」</p> <p>第2部 ワールドカフェ「これまでの働き方 これからの働き方」</p> <p>参加者：87人</p> <p>※出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク 会議共催</p> <p>第2章 54P24、資料P1に記載</p>	<p>●様々な立場の人が、それぞれの視点で「働き方」について話し合い、自社や自分の働き方を見直すきっかけとすることができました。</p>	<p>市民活動支援課</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------	----------------

(3) 農林水産商工業、自営業者等における取組の支援

25 農業等における女性の経済的地位の向上の取組

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■役割分担等を家族内で話し合い、役割を明確にする家族経営協定締結に向けた取組の実施〔協定数〕</p> <p>H29年度末 64 協定</p>	<p>●家族内の相互理解が進み、女性の仕事のやりがいが高まりました。</p> <p>●労働条件（休日・報酬等）が明確になることで、女性が安心して社会参加したり外出したりできるようになりました。</p> <p>★制度について周知を行う必要があります。</p>	<p>農業振興課</p>

26 女性の起業支援、女性グループ活動の支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■県、商工会議所等が行うセミナー等の情報提供、創業塾および補助制度（地域商業等支援事業）の実施、相談業務</p>	<p>●起業に関するセミナー等を実施するとともに、関係機関を通じ、情報提供を行いました。</p>	<p>商工振興課</p>
<p>■中山間地域の農地が持つ多面的機能を増進し、継続的な営農活動ができるように中山間地域等直接支払制度の実施</p>	<p>●交付金を活用し、女性や高齢者も参加できる活動を展開する意識の醸成を行いました。</p> <p>●農地の保全活動により、中山間農用地の持つ多面的機能（水源の涵養機能、洪水防止機能等）の確保が行われました。</p> <p>★本制度がなくなったら、農地の維持が困難になる集落も見受けられるので、制度が終了するまでに自立的な農業生産活動ができる体制づくりを行う必要があります。</p>	<p>農業振興課</p>

<p>■新たに就農を希望する人などを対象に、アグリビジネススクールを運営</p> <p>○基礎研修講座・・・ぶどう講座、柿講座、いちじく講座、菊講座、シニア農業者養成講座</p>	<p>●新規就農者を確保・育成することができました。</p> <p>★将来の担い手となる受講生の確保と空きハウスの斡旋等農地確保や初期投資の抑制など安心して就農できる支援体制が必要です。</p>
<p>■営農・就農に対する支援により農業経営構造の改善及び担い手農業者の育成確保</p> <p>新規就農 9名（うち女性2名）</p> <p>認定農業者 新規 15名（うち女性0名）</p>	<p>●農業経営の改善（農業所得の向上、家族労働に対する給料制の実施、休日制の導入、合理化による労働力の軽減など）が図られました。</p> <p>★就農希望者の就農が促進されました。</p>
<p>■農業者の農業経営の拡大等のために資金を必要とする際の有利となる資金の紹介等</p>	<p>●資金調達ができることで、農業経営の規模拡大につながりました。</p> <p>★資金制度の周知を行うことが必要です。</p>

5. 基本課題4-2 女性活躍の推進

(1) 男性中心型労働慣行等の見直し

27 職場の慣習・慣行の見直しと意識改革を図るための啓発

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■企業・団体の経営者等に対し、「働き方改革」をテーマとして講演会やワークショップを開催</p> <p>第2章 24 P12、13 に記載</p>	<p>●自社の働き方を考えるきっかけとなりました。</p> <p>★職場の慣習・慣行等を見直し、それぞれの企業で「働き方改革」が実現できるよう、継続して啓発を行う必要があります。</p>	<p>市民活動支援課</p>

28 長時間労働削減などの働き方改革

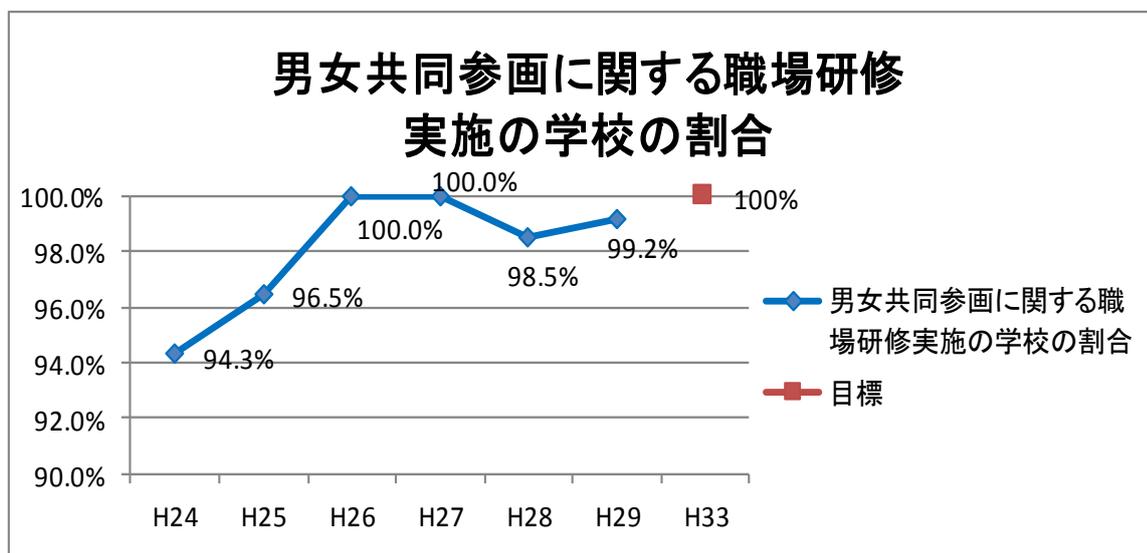
実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■長時間労働削減などの働き方改革について</p> <p>・市ホームページを通じて働き方改革についての広報、啓発</p>	<p>●働き方改革の広報を通じて、啓発を行いました。</p> <p>★長時間労働の削減や柔軟な働き方など働き方改革の実現に向けて、継続して働き掛けをしていく必要があります。</p>	<p>産業政策課</p>

6. 基本課題5 教育現場における男女共同参画の推進

(1) 教育現場における点検・見直し

29 教職員等に対する研修の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■研修会等の開催 ①園長・校長人権同和教育研修会 ②人権・同和教育主任研修会 ③転入・新任教職員等同和教育研修会 ④同和教育講演会 ⑤教職員男女共同参画職場推進員研修会 ※⑤については、第2章 53P23、資料P2に記載 ⑥特別支援教育補助者等研修会 ⑦幼稚園人権・同和教育主任研修会	●各種研修会を通して、人権・同和問題に関する職員の理解を深めることができました。 ●男女共同参画に係る園・校内研修を通して職員の理解を深めることができました。 ★研修内容をさらに充実し、人権・同和教育、男女共同参画に対する職員の意識をさらに高める必要があります。 ★職場での研修開催をさらに促すとともに研修内容（方法）について、検討する必要があります。	学校教育課 保育幼稚園課 児童生徒支援課 市民活動支援課



(2) 学校（園）教育における取組の支援

30 園児・児童・生徒に対する人権教育の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■人権・同和教育の推進 ①人権・同和教育全体計画・年間指導計画に基づく授業実践 ②同和教育啓発指導員を各学校への派遣、研修会や授業研究の指導助言 ③人権作文・ポスターコンクールの実施 ④人権作文・ポスター集「ひまわり」・人権カレンダーの配布・活用	●計画に基づいた授業実践等を通して、授業づくりや集団づくりが推進されました。 ●各種啓発事業を通して、幼児・児童・生徒の人権意識が高まりました。 ★幼稚園・小中学校における授業実践等を通して、「自分の大切さと共に他の人の大切さを認める」ことのできる幼児・児童・生徒の育成をさらに進める必要があります。	学校教育課 保育幼稚園課

31 副読本、人権パンフレットを活用した指導

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■保護者向け人権パンフレット「こころつないで」の配付</p>	<p>●「こころつないで」の配付、「こころつないで」を用いた研修を通して、人権に対する保護者の理解が深まりました。</p> <p>★「こころつないで」の内容を見直すとともに、保護者対象の研修をさらに充実させる必要があります。</p>	学校教育課

7. 基本課題6 その他の分野における男女共同参画の推進

(1) その他の分野における男女共同参画の推進

32 国際理解の促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■外国青年（国際交流員）招致事業</p> <p>①国際交流員による異文化理解講座の開催</p> <p>②各種団体・学校等に派遣し、市民に直接異文化を紹介</p> <p>③翻訳や相手国交流先との連絡調整の手助け</p>	<p>●日本とは違う生活・習慣を知ることにより国際感覚豊かな人材育成に努めることができました。</p> <p>★ボランティアや在住外国人を活用し国際理解を広げることが必要です。</p>	<p>政策企画課</p> <p>文化国際室</p>
<p>■姉妹都市・友好都市以外の海外都市、団体等との交流</p>	<p>●異文化に触れる機会を提供することにより国際理解を深めることができました。</p>	
<p>■各種国際交流団体が企画する国際交流事業の支援、市民への多様な交流の機会の提供</p>	<p>●市民と外国の人々の相互理解を深めることができました。</p>	

33 多文化共生の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■多文化共生の推進</p> <p>・互いの国籍や民族・文化の違いを尊重し、共に暮らす多文化共生のまちの推進</p> <p>① ポルトガル語通訳の配置（通訳・翻訳）</p> <p>② 日本語教室の開催（日本語ボランティア団体との共催）</p> <p>③ やさしい日本語の普及促進</p> <p>④ 外国語表記の推進</p> <p>⑤ 外国語相談の開催</p>	<p>●多文化共生は、お互いを理解しあうことから始まります。各種事業を行い、お互いの理解を深めました。</p> <p>★生活情報の多言語化、生活に必要な日本語習得の場の充実が必要です。</p>	<p>政策企画課</p> <p>文化国際室</p>

34 その他の分野における男女共同参画の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■環境問題等への取組、まちづくり事業への参画、各種イベントへの親子での参加促進等	●市民活動支援課主催講座などでは、託児スタッフを配置し、子育て中の方が参加しやすい環境づくりを行いました。 ●各課で主催、共催されるイベントでは、親子での参加を促すものがありました。	市民活動支援課 各課

Ⅲ 基本目標Ⅲ 男女間の暴力根絶と生涯を通じた心身の健康づくり

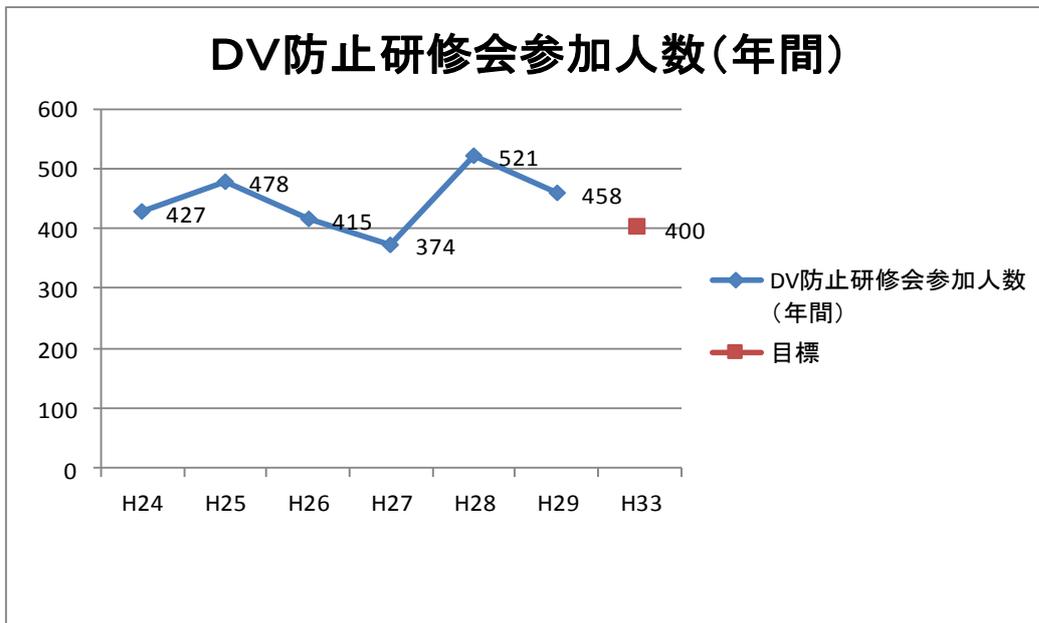
【重点的な取組事項】 ★男女間の暴力の防止と被害者への支援

1. 基本課題1 男女間のあらゆる形態の暴力の根絶

(1) 男女間の暴力をなくす環境づくり

35 DV防止に関する広報・講座等の開催

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■DV防止に関する広報・講座開催 第4章1P26に記載		市民活動支援課



36 学校におけるDV防止研修の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■デートDV防止出前講座 第4章1P26に記載		市民活動支援課 児童生徒支援課

(2) 配偶者等からの暴力防止及び被害者の支援

37 DV等相談体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■出雲市女性相談センターの設置 第4章2P27に記載</p> <p>■女性のための総合窓口（DVワンストップ窓口）の設置 第4章2P27に記載</p>		市民活動支援課
<p>■出雲市要保護児童対策地域協議会の設置 第4章7P30に記載</p>		子ども政策課

38 DV被害者支援体制の充実と自立への支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■DV支援者セミナーの開催 第4章7P29に記載</p> <p>■DV等被害者の保護・自立支援 第4章2P27および5P28に記載</p>		市民活動支援課
<p>■母子自立支援 第4章5P28、29に記載</p>		子ども政策課
<p>■生活保護の適用 第4章5P29に記載</p>		福祉推進課

(3) セクシュアル・ハラスメント防止対策の推進

39 セクシュアル・ハラスメント防止意識の普及

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■関係広報紙の配布・掲示</p>	★企業や学校などへの啓発が必要です。	市民活動支援課
<p>■セクシュアル・ハラスメント防止に関する広報・講座開催</p>	●出前講座において広い意味でのハラスメント防止について啓発をしました。	
<p>■市役所での関係広報紙等の設置・配布及び情報提供</p>	★職場におけるセクシュアル・ハラスメント防止のため、継続的な広報活動、情報提供の必要があります。	産業政策課

2. 基本課題2 性と生殖に関する互いの意思の尊重

(1) 性と生殖に関する互いの意思の尊重

40 発達段階に応じた性の健康教育の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■思春期健康づくりの推進</p> <p>①学習企画依頼並びに学習企画調査、調整</p> <p>②各学校への講師派遣</p> <p>③保護者や先生への情報提供</p> <p>〔講座受講者数〕 H27 1,281人⇒H28 1,279人⇒H29 1,672人</p>	<p>●性・いのちの学習の大切さを認識し、学習を継続して企画する園・学校が定着してきました。</p> <p>★市の事業に加え、島根県少子化対策強化事業「助産師が行う『生』の楽習講座」の活用による実施も行っています。</p>	健康増進課

※講座受講者数は、市の思春期健康づくりいのちの尊さ学習支援事業での受講者数を示しています。

4.1 健康教育の推進と、健診・相談体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■更年期障がいや骨粗しょう症、子宮がん、乳がん、尿失禁など女性が発症しやすい病気についての知識の習得並びに生活改善、行動変容の促進のための学習会や個別相談の機会を提供 〔学習会受講者〕 H27 6,344 人 ⇒H28 4,322 人 ⇒ H29 7,337 人</p>	<p>●がんについては体験者の協力も得て、地域の健康まつりやキャンペーン会場で、啓発事業を行いました。</p> <p>●妊娠届提出時や乳幼児健診時にかん検診についてのチラシを配付しました。</p> <p>★気軽に相談を受けられる体制、健康教育の機会を引き続き確保していく必要があります。</p>	健康増進課
<p>■医療機関・検査機関と連携して、女性が検査を受けやすい体制づくり</p>	<p>●女性特有のがん検診事業、研修会、がん予防キャンペーンなどの啓発事業により、若年層での新規受診者が増加しました。</p> <p>★がん検診啓発サポーターの協力を得て、積極的に啓発に努めました。</p> <p>★個人通知の実施や啓発事業の強化により、引き続き受診率向上をめざしていく必要があります。</p>	
<p>■健康支援講座（男女共同参画センター・ふれんどりーハウス講座）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルス講座 ～人間関係を楽にするコツ～ 22 人 ・いきいき健康講座 「あなたのおなかに『がん』が潜んでいるかも」 36 人 	<p>●講座を通して、生涯をとおした健康づくり・男女共同参画推進の意識啓発ができました。</p>	市民活動支援課

4.2 妊娠、出産等における母性保護の促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■母子保健事業（家庭訪問、妊婦・乳幼児健康診査、健康相談、健康学習など）</p>	<p>●市保健師、委嘱助産師及びあかちゃん声かけ訪問員による出生児全数訪問体制を確立しています。</p> <p>★訪問技術の向上をめざした研修の継続が必要です。</p>	健康増進課
<p>■市役所において関係広報紙等の設置・配布及び情報提供</p>	<p>★妊娠中及び出産後の女性労働者の母性保護や母性健康管理の措置について、引き続き周知啓発を進める必要があります。</p>	産業政策課

IV 基本目標Ⅳ 推進体制の整備

【重点的な取組事項】 ★総合的な推進体制整備

★市民と行政の協働の取組の推進

1. 基本課題1 行政における推進体制の整備

(1) 市における体制整備

4.3 男女共同参画推進体制の整備

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■家庭・地域・職場・教育現場で男女共同参画社会を推進していくための体制づくり</p> <p>資料 P6～10 参照</p>	<p>★各地区コミュニティセンターを拠点とした取組や、教育現場での推進員を中心とした取組など、今後もそれぞれの主体的な取組を基本としながら、市全体でのネットワーク化を図り、意識を高めていく体制づくりが必要です。</p>	市民活動支援課

4.4 行動計画実施状況の把握・見直し

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市各課が行った男女共同参画に関する取組（実施状況・成果等）の報告書作成</p> <p>■第4次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画の実施</p>	<p>●平成 29 年度の男女共同参画推進事業の検証を行いました。</p> <p>★さらに、男女共同参画意識の普及が進むよう市及び関係機関との連携や進め方などの工夫が必要です。</p>	市民活動支援課

4.5 男女共同参画に関する苦情相談窓口の設置

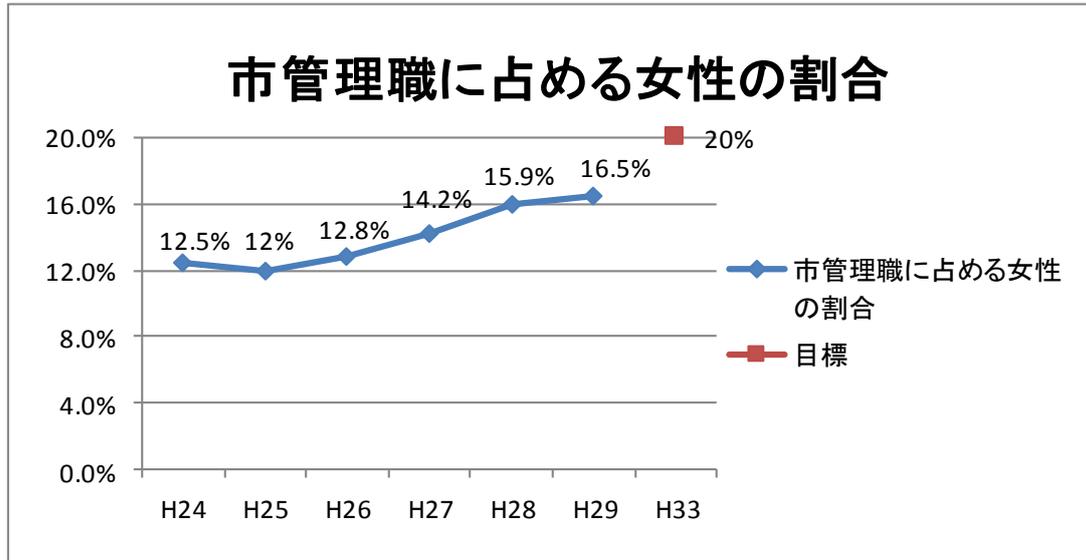
実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■男女共同参画に関する苦情処理窓口の設置</p> <p>市役所本庁、男女共同参画センター</p> <p>（苦情：0件）</p>	<p>●担当部署への通達や対応確認などを行いました。</p>	市民活動支援課

4.6 入札参加希望者等の男女共同参画への取組状況を把握

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■入札参加者資格審査申請時にあわせ、一般事業主行動計画策定の状況やこころカンパニー認定状況に応じて加点</p>	<p>●平成29・30年度の入札参加資格定期登録申請業者の子育て・介護支援の状況を調査することにより、仕事と子育て等の両立を図るための雇用環境の整備推進を図りました。</p>	市民活動支援課 管財契約課 水道営業課

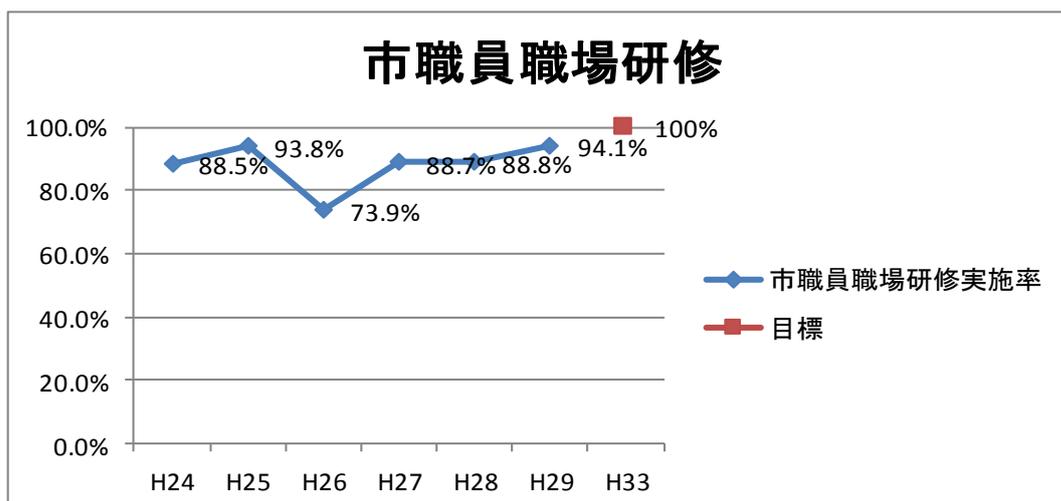
47 男女の適材配置

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■女性の管理職等への登用</p> <p>市における女性の管理職の割合</p> <p>H 29：16.5%</p>	<p>●性別にとらわれない職員配置と職務分担を促進するとともに、キャリア形成に必要な能力・意識向上のための研修機会を設けました。</p> <p>★職員一人ひとりの能力開発、女性の意識啓発の促進により、女性の管理職を登用する必要があります。</p> <p>（参考 H28：15.9%）</p>	人事課



48 市職員研修の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■職員研修の実施</p> <p>①管理職研修</p> <p>とき：H29.4.18・19・21</p> <p>ところ：市役所くにびき大ホールほか</p> <p>内容：女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画、職場におけるワーク・ライフ・バランスの推進</p> <p>研修参加者：296人</p> <p>②推進員研修</p> <p>とき：H29.10.31</p> <p>ところ：市役所くにびき大ホール</p> <p>内容：人生100年時代に向けた働く皆のための職場改革</p> <p>講師：公益財団法人しまね女性センター 事業課長 福間祐子氏</p> <p>研修参加者：77人</p>	<p>●推進員研修では、第4次行動計画についての共通理解を進め、特に平成29年度に重点的に取り組んでいる「働き方改革」「ワーク・ライフ・バランス」について、認識を深めることができました。あわせて職場研修を実施し、市全体で男女共同参画社会の実現に向けた取組を行なうことができました。</p> <p>★推進員による職場内研修について、内容・手法等を確立していくことが課題です。</p>	市民活動支援課 人事課



(2) 拠点施設機能の充実

49 男女共同推進拠点施設機能の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市男女共同参画センターの機能の充実 ①施設貸館事業 ②各種講座開設 ③情報提供 ④相談事業 ⑤啓発事業の開催 資料 P1～3に記載	●市男女共同参画センターで開催する講座等により、男女共同参画意識の醸成に努めました。 ●男女共同参画意識の啓発につながりました。 ●各種団体の支援・育成につながりました。	市民活動支援課
■平田ふれんどりーハウスを核とした啓発活動 ①施設貸館事業 ②啓発事業の開催 資料 P3に記載	●平田ふれんどりーハウスで開催する講座により、男女共同参画意識の醸成に努めました。 ★効果的な講座の企画、運営などが課題です。	

50 コミュニティセンター機能の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■コミュニティセンターを核とした地区での推進の働きかけ ■出雲市男女共同参画 コミュニティセンター職員研修会 とき：H30.1.15 ところ：市役所くにびき大ホール 内容： 第1部 講演「今、私たちが男女共同参画に取り組む理由」 講師：公益財団法人しまね女性センター事業課長 福間祐子氏 第2部 グループワーク「男女共同参画すごろくづくり」 研修参加者：41人	●市内コミュニティセンター職員に対して、男女共同参画の基礎的内容と、地域で利用できる実践的内容の研修を実施することにより職員の認識を深めることができました。 ★取組や意識に温度差があるため、地域がより積極的、効果的に取組めるよう市側が働きかけることが必要です。 ★男女共同参画を地域に啓発していくために今後も市内コミュニティセンター職員の研修や出前講座を推進していく必要があります。	市民活動支援課 自治振興課

(3) 男女共同参画の環境整備の推進

51 災害時等の男女の人権に配慮した対応

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■女性に配慮した避難所の運営</p> <p>①避難所運営マニュアルを作成</p> <p>②避難所におけるプライバシーールームとして活用可能なダンボール製簡易仕切りの購入</p> <p>③更衣室として利用可能なパーソナルテントの購入</p>	<p>●体育館など個室を持たない多くの避難所開設予定施設において、着替えや授乳などを行えるスペースを確保し、女性に配慮した避難所運営ができるようにしました。</p>	防災安全課
<p>■女性に配慮した避難所運営研修</p>	<p>★出雲市健康福祉部・子ども未来部職員（市災害対策本部避難所運営班・医療救護班）を対象として、男女共同参画出前講座により、女性に配慮した避難所運営等に関する研修を今後も実施することとしています。</p>	福祉推進課

52 ユニバーサルデザインによるまちづくり

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■「出雲市福祉のまちづくり条例」に基づき、特定施設のバリアフリーについて事前協議及び完成検査（建築住宅課・福祉推進課）の実施</p>	<p>●一般都市施設や特定施設のバリアフリー化を促進し、誰もが安心して快適に暮らし、社会活動に参加しやすいまちづくりを推進しました。</p>	福祉推進課

2. 基本課題2 市民との連携体制の整備

(1) 市民との連携体制の整備

53 職場、教育現場における推進体制の整備

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市内保育所、幼稚園、認定こども園、小中学校の各職場から男女共同参画推進員を選任し、教育現場での男女共同参画を推進</p> <p>■教育現場（市内保育所、認定こども園、幼稚園、小中学校）男女共同参画職場推進員研修</p> <p>とき：H29.8.4</p> <p>ところ：出雲文化伝承館 縁結び交流館</p> <p>内容：「教育現場におけるワーク・ライフ・バランスのすすめ」</p> <p>講師：ワーク・ライフバランスコンサルタント 越野 由美子氏</p> <p>参加者：125人</p>	<p>●市内保育所、幼稚園、認定こども園、小中学校で男女共同参画職場研修を実施し、教職員の男女共同参画研修の徹底を進めました。</p>	市民活動支援課 保育幼稚園課 学校教育課

54 男女共同参画のネットワークづくり

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市民団体「出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議」と連携し、男女共同参画啓発事業を実施 (第2章 24 P13、資料 P1 に記載)	●市民、行政が一緒になり、男女共同参画推進に向けた意識づくりを推進しました。	市民活動支援課

3. 基本課題3 国、県及び関係機関との連携

(1) 国、県及び関係機関との連携

55 国、県及び関係機関との連携による推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■国及び県、関係機関との連携による各種情報交換、交流の実施	●国及び県の関係機関との積極的な連携をはかることにより、事業効率の促進を図りました。	市民活動支援課

第3章 数値目標の進捗状況

取組	項目	H29	目標(H33)
1	性別による役割分担意識に否定的な人の割合 (市民意識調査)	61.7% (H28)	75%
7	市の審議会等への女性の参画率	25.9%	40%
	女性の参画がゼロの審議会等の数	8	0
10	家庭生活において男女が平等であると感じている人の割合(市民意識調査)	37.4% (H28)	50%
18	地域社会において男女が平等であると感じている人の割合(市民意識調査)	38.5% (H28)	50%
18	地域における男女共同参画出前講座研修会参加者数(5年間)	369人	400人
20	自治協会役員への女性参画率	8.5%	10%
21	女性消防団員数	6人	20人
24	職場において男女が平等であると感じている人の割合(市民意識調査)	33.5% (H28)	40%
25	農業等における家族経営協定の締結数	64 協定	69 協定
27	ワーク・ライフ・バランスの認知度(市民意識調査)	63.5% (H28)	70%
	ワーク・ライフ・バランス研修実施事業所数(5年間)	0 事業所	15 事業所
	女性が仕事を続けやすいと感じている人の割合	25% (H28)	40%
	〔参考〕 事業所の役員のうち女性役員の割合 〔国勢調査 H27数値〕	25.3%	—
29	教職員を対象とした男女共同参画に関する研修実施の学校の割合(保、幼、小、中)	99.2%	100%
35	DV防止研修会参加人数(年間)	458人	400人
36	中学・高校デートDV防止出前講座実施回数(年間)	9回	12回
47	市管理職に占める女性の割合	16.5%	20%
48	市職員男女共同参画職場研修の実施率(年間)	94.1%	100%
51	男女共同参画の視点からの防災講座の実施回数(年間)	9回	10回

第4章 DV対策実施状況（出雲市DV対策基本計画の取組状況）

出雲市では、平成29年3月に第3次出雲市DV（配偶者からの暴力）対策基本計画を策定し、DVの防止とDV被害者の支援に積極的に取り組んでいます。この計画に基づく、平成29年度のDV対策に関する取組を本章で報告します。

I 基本目標 I 男女間の暴力をなくす環境づくり

★【重点的な取組事項】 DV防止に関する研修・啓発の充実

1 DV防止に関する研修・啓発の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■支援団体への研修事業の推進 DV 関係支援者研修会 第4章7P29に記載</p> <p>■市民への普及啓発事業の推進</p> <p>①広報いずも 11月号への啓発記事の掲載</p> <p>②DV相談啓発カードの発行、配置 H22年度から実施している市公共施設と市内ショッピングセンターの女子トイレへの配置を継続</p> <p>③女性に対する暴力をなくす運動期間中の啓発事業 (11/12～11/25)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出雲児童相談所等と共同で市内ショッピングセンター来店者にチラシ配布 ・市庁舎にPR用懸垂幕の掲示と市内大型ショッピングセンターにパネルを展示 <p>④パープルリボンキルトの展示</p> <p>■出雲市デートDV防止出前講座</p> <p>①専門学校等での開催：7回 受講者329人</p> <p>②高校での開催：3回 受講者579人</p> <p>③中学校での開催：6回 受講者896人</p>	<p>●支援団体及び市民に対し、DV防止についての意識啓発を図り、認識を深めることができました。</p> <p>●学校等での出前講座を通じ、DV防止への意識啓発を行いました。特に中学校・高校や専門学校の生徒など、若年層への啓発ができました。</p> <p>●市公共施設や市内ショッピングセンターの女子トイレに、DV相談啓発カードを配置することにより、相談につながりました。</p> <p>★啓発を行う人材（民間の支援者）の育成に向け、引き続き啓発をしていく必要があります。</p>	市民活動支援課

II 基本目標 II DV被害者に配慮した相談の実施

★【重点的な取組事項】 DV被害者への相談体制の充実と相談員の資質向上

2 相談体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■DVワンストップ窓口（調整窓口）の設置</p> <p>平成21年に市民活動支援課に設置した「女性のための総合窓口」において、市女性相談センターや市関係各課、県女性相談窓口、警察、教育、福祉、医療機関等との連携を図り、一元化して被害者支援を行いました。</p> <p>H29年度 相談延べ件数 1,122件</p> <p>■市女性相談センター（相談窓口）の充実</p> <p>相談員2名体制で、市民活動支援課女性相談担当職員との連携を密に、相談対応しました。</p> <p>H29年度 相談延べ件数 2,150件</p> <p>①面接相談（月～金の週5日） ②電話相談（月～金の週5日） ③女性弁護士相談（1回/偶数月）（全相談24件） ④臨床心理士相談（1回/奇数月）（全相談6件）</p> <p>【女性相談センターDV相談件数】主訴以外含む</p> <p>□面接相談 28件（全相談480件のうち） □電話相談 121件（全相談1,670件のうち）</p>	<p>●市民活動支援課内に設置したDV等を中心とした総合相談窓口（DVワンストップ窓口）において、相談者に寄り添って市関係課・関係機関との調整を行うことにより、相談者の負担軽減と二次被害の防止を図ることができました。</p> <p>●法律問題に関する専門的な相談について、女性弁護士相談へつなげ、適切な助言を仰ぐことができました。</p> <p>●精神的に不安定となっている相談者に対し、臨床心理士による相談を行い相談者の負担軽減を図ることができました。</p> <p>●子どもがいるDV被害者について子ども政策課と連携して支援することができました。</p> <p>●精神的な病気や障がいを抱えている相談者への対応について、福祉担当部局や医療機関と連携して支援することができました。</p> <p>●外国籍の相談者への支援について、民間支援団体などと連携しました。</p>	市民活動支援課

3 関係機関との連携強化

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■県女性相談センター及び警察との連携</p> <p>県女性相談センターや出雲児童相談所、出雲警察署と連携し、適切な相談対応に努めました。また、一時保護や保護命令手続き等が必要なケースについては引き継ぐ等の対応を行いました。</p> <p>■関係機関との連携</p> <p>相談者に子どもがいる場合や、高齢者や障がい者である場合、精神疾患、認知症などがある場合など、併設している出雲市子ども・若者支援センターや要保護児童対策地域協議会、出雲児童相談所、出雲高齢者あんしん支援センター、出雲市社会福祉協議会等と連携して対応しました。</p>	<p>●必要に応じて関係機関・部署と情報共有を行い、連携した支援に努めました。</p> <p>★さまざまな困難を抱える被害者等を支援するためには、関係部局・機関等とのより一層の連携が必要です。</p>	市民活動支援課 政策企画課 文化国際室 福祉推進課 子ども政策課 高齢者福祉課 健康増進課 保育幼稚園課 児童生徒支援課

4 相談担当者の資質向上

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■研修等の実施・参加</p> <p>相談業務の資質向上を図るため、各種研修に担当職員・相談員を派遣しました。</p> <p>また、隔月1回女性臨床心理士による個別専門研修及びスーパーバイズを受け、資質向上を図りました。</p> <p>■相談担当者への支援の充実</p> <p>本庁内の女性のための総合窓口（DVワンストップ窓口）と密に連携し、定例会を開催するなど組織として相談の情報共有・支援策検討を行い、相談員のサポートを行いました。</p>	<p>●DV被害者支援に関する専門研修に積極的に参加し、支援者の資質向上を図ることができました。</p> <p>●さまざまな相談に対応できるよう、継続した研修の開催や各種研修への派遣を行いました。</p>	市民活動支援課

Ⅲ 基本目標Ⅲ DV被害者の自立支援

★【重点的な取組事項】 DV被害者の自立支援の推進

5 自立支援の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■被害者の立場に立った自立支援</p> <p>被害者の心情に配慮した適切な窓口対応に努めました。</p> <p>住所変更、生活保護、児童手当、児童扶養手当、母子寡婦福祉資金等の生活資金、国民健康保険の取扱、各種証明書交付等については、被害者の不利益が生じないように、また、情報が加害者に漏れないように対応しました。（各課での情報管理に関し、庁内連絡会にて「住民基本台帳の閲覧等の制限に係る情報提供手順」に沿って対応。また各課において情報管理にかかるマニュアルを作成しました。）</p>	<p>●所管課が連携し、DV被害者が二次被害を受けないように窓口対応を行いました。</p> <p>●住民票の登録情報を扱う庁内各課において、閲覧・証明発行の制限を行うに当たり、各課で取り扱い要領を作成し、閲覧制限期間の管理及び情報管理の徹底に努めました。</p> <p>★経済的に自立が困難な場合も多く、継続した支援を行う必要があります。</p>	市民活動支援課 市民課 福祉推進課 子ども政策課 保険年金課 高齢者福祉課 市民税課 資産税課 収納課 ほか窓口各課
<p>■就業支援の充実</p>	<p>●求職者に対して、ハローワークでの就業相談・職業紹介等を行いました。</p>	産業政策課
<p>■住宅支援の充実</p> <p>一時避難先として住宅の提供を求められた場合に、支援を行いました。（市営住宅の目的外使用）。また、保護命令を受けた、あるいは一時保護後の被害者からの依頼に対し、市営住宅の入居者選考の際の優先的な取扱いについて配慮しました。</p>	<p>●一時避難先として公営住宅を提供することで、被害者への支援を行いました。</p> <p>●目的外使用の使用期間経過後の被害者に対して、別の市営住宅の入居について相談に応じ、自立の支援を行いました。</p>	建築住宅課

<p>■同伴する子に関する対応</p> <p>心のケア、安全確保、守秘義務の確保に努めるとともに、転園・就学・転校、子どもの引越し等に配慮した対応を行いました。</p>	<p>●関係課・関係機関が連携し、同伴する子にかかる情報管理や送迎等安全確保の検討など、適切な対応を行いました。</p>	<p>市民活動支援課 子ども政策課 児童生徒支援課 学校教育課</p>				
<p>■母子・父子自立支援</p> <p>①母子生活支援施設への入所措置（母子保護）</p> <p>②母子・父子自立支援員による相談、助言（本庁3名）</p> <p>③母子・父子家庭等自立支援給付金事業</p> <p>受講料の一部助成・養成機関修学中の生活費の助成</p>	<p>●母子・父子家庭の自立促進を目的に、就業につなげるための資格取得を支援しました。</p> <p>母子・父子自立支援員相談件数 1,873件</p> <p>母子・父子家庭等自立支援給付金事業 教育訓練給付金事業 0件 高等職業訓練促進給付金事業 11件</p>	<p>子ども政策課</p>				
<p>■生活保護の適用</p> <p>平成29年度実績</p> <table border="0"> <tr> <td>相談</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>保護開始</td> <td>2件</td> </tr> </table>	相談	3件	保護開始	2件	<p>●生活保護の適用により、課題を解決しながら自立に向けた支援を行いました。</p>	<p>福祉推進課</p>
相談	3件					
保護開始	2件					

IV 基本目標Ⅳ 推進体制の整備

★【重点的な取組事項】 DV防止に関する市の推進体制の確立及び、関係機関、支援体制の整備

6 市における体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■全庁的な取組の推進</p> <p>■庁内連絡会の充実</p> <p>庁内のDV対策関係各課で構成した庁内連絡会を設置し、相互連携を図りました。</p> <p>■市職員研修の実施</p> <p>DV 関係支援者研修会に庁内連絡会実務担当者が参加しました。</p> <p>■苦情相談窓口の設置</p>	<p>●庁内連絡会を設置・開催するとともに、市職員の相談手引きとなる相談マニュアルを更新しました。</p> <p>●住民票のない被害者の情報管理について、関係課で連携して対応しました。</p>	<p>市民活動支援課</p>

7 関係機関との連携の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■県主催の連絡会構成機関との連携</p> <p>出雲圏域女性に関する暴力対策関係機関連絡会において、市の女性相談状況やDV対策について説明を行い、相互協力を依頼しました。</p> <p>■DV対策関係機関実務者研修・連絡会の開催</p> <p>とき：H29.11.21</p> <p>ところ：市役所くにびき大ホール</p> <p>内容：「女性の健康とケア ～DVに悩む女性への支援～」</p>	<p>★DV被害者支援に関わる職員や関係機関担当者を対象とした研修会や会議に参加し、支援者の資質向上を図るとともに、各機関との連携を深めることができました。</p> <p>★支援者研修の開催については、継続的に実施する必要があります。</p>	<p>市民活動支援課 福祉推進課 子ども政策課 児童生徒支援課</p>

講師：神戸市看護大学教授 高田 昌代さん 人数：60人		
■出雲市要保護児童対策地域協議会の充実 ①代表者会議 1回（5月24日） ②実務者会議 22回 ③ケース支援会議 79回 ④児童虐待防止広報啓発活動 ・広報掲載 年4回 ・児童虐待防止推進月間 パネル展示 ショッピングセンターにて11月1日～30日 ・街頭啓発活動 11月3日（祝・金） チラシ・啓発グッズ配布 600セット 構成団体から 30名参加	● 困難事例に限らず、児童虐待へ移行しやすい「養育力不足」家庭の保護者の不安や悩みに寄り添い、関係機関・団体と情報共有を行い、支援を強化しています。 また、児童虐待防止推進へ向けた研修会の実施、広報活動を強化しています。 ★ 子どもがいる家庭のDVも、児童虐待として関係機関と連携し対応・支援する体制があります。 ★ DVに関わる困難事例および心理的虐待ケースが増加しています。警察組織とも、より連携を密にした支援体制の必要性が増してきています。	子ども政策課

8 支援団体等との連携の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■ 市、関係機関、支援団体との連携の推進	★ DV防止の啓発や被害者の早期発見、通報等総合的なサポート体制を推進するにあたり、更に関係機関との連携に努める必要があります。	市民活動支援課 全課

參考資料

平成29年度 出雲市男女共同参画センター講座

項目	対象	内容	講師等(敬称略)	開催年月日 開催場所	人数(人)
出雲市男女共同参画ネットワーク会議共催事業	一般市民	フワ・バク・ラ・ン・スイ しゃべってみよう 仕事の話 ～働き方改革って何だろう～	(株)エブリプラン常務取締役 地域政策部長 肥後 淳平 NPO法人コミュニティサポートいずも 徳なみネット介護支援事業所 所長 藤井 和子	H30.3.10(土)14:00～16:00 商工会議所 大ホール	87
		人間関係構築力を学ぶ 「赤ちゃん登校日」授業Ⅰ ～事前学習～	帝京大学医療共通 教育研究センター客員教授 高塚 人志	H 29.9.7(木)14:05～15:35 遙堪小学校	遙堪小学校 4年生 17 教員4 参観者 13
		人間関係構築力を学ぶ 「赤ちゃん登校日」授業 ～赤ちゃん親子との関わり体験①～		H 29.9.8(金)9:45～11:45 遙堪小学校	4年生17 教員5 父親2、母親19、赤ちゃん19 参観者19
		人間関係構築力を学ぶ 「赤ちゃん登校日」授業 ～赤ちゃん親子との関わり体験②～		H 29.9.29(金)9:45～11:45 遙堪小学校	4年生17 教員5 父親1、母親18、赤ちゃん18 参観者22
人間関係構築力を学ぶ 「赤ちゃん登校日」授業 ～赤ちゃん親子との関わり体験③～	H 29.10.26(木)9:45～11:45 遙堪小学校	4年生16 教員6 父親3、母親19、赤ちゃん19 参観者27			
家庭	育児期	プレパパ・ママ講座 ～先輩パパ・ママ&赤ちゃんに学ぼう！ 初めての妊娠・出産・子育て～ 赤ちゃん力 ～ゆったりベビーダンスと プレパパ・ママとの交流～	島根県立大学 出雲キャンパス 長島玲子・井上千晶・中谷陽子	H 29.7.2(日)10:00～12:00 いずも子育て支援センター	41 (内：赤ちゃん11)
		パパのためのベビーマッサージ講座(全6回)	日本マタニティフィットネス協会 認定インストラクター 福田正恵	H 29.5.14(日)10:00～12:00 いずも子育て支援センター	24 (内：赤ちゃん8)
				H 29.7.30(日)10:00～12:00 いずも子育て支援センター	29 (内：赤ちゃん8)
				H 29.9.3 (日)10:00～12:00 いずも子育て支援センター	24 (内：赤ちゃん8)
				H 29.11.12 (日)10:00～12:00 14:00～16:00 いずも子育て支援センター	31 (内：赤ちゃん9) 31 (内：赤ちゃん10)
比良助産院 比良静代	H 30.3.4 (日)10:00～12:00 いずも子育て支援センター	42 (内：赤ちゃん13)			
地域	一般市民	避難所体験ゲーム 朝山地区災害対策研修会	センター職員	H29.6.18(日)9:00～11:00 朝山コミュニティセンター	55
		避難所体験ゲーム 原田振興協議会 健康福祉部 防災研修	センター職員	H29.7.23(日)10:00～12:00 原田公民館	20
		避難所体験ゲーム 大社高校 JRC部	センター職員	H29.8.16(日)16:10～17:40 大社高校	8
		避難所体験ゲーム 出西地区防災研修会	センター職員	H29.8.19(土)19:30～21:00 出西コミュニティセンター	61
		避難所体験ゲーム 直江地区 災害対策本部 研修会	センター職員	H29.9.1(金)14:00～16:00 直江コミュニティセンター	22
		避難所体験ゲーム 檜山地区 防災対策本部 研修会	センター職員	H29.9.16(土)10:00～12:00 檜山コミュニティセンター	15
		避難所体験ゲーム 大津地区 防災訓練	センター職員	H29.10.1(日)9:15～12:00 大津コミュニティセンター	48

項目	対象	内容	講師等(敬称略)	開催年月日 開催場所	人数(人)	
地域	一般市民	男 点女 での 共同 防 災 画 視	ママのための防災&救命講座	出雲市消防本部 救急救命士 柳樂 弓子	H30.2.28(水) 男女共同参画センター	8
			須佐コミセン 避難所体験ゲーム	センター職員	H30.3.14(水)13:30～15:00 くすのきプラザ	9
		男女共同参画基礎・人権等	島根県専修・各種学校連盟 人権・同和研修会	センター職員	H29.8.31(木)14:00～15:30 出雲ビックハート	36
			神門慶人会(知井宮東クラブ) ライフデザイン講座「エンディングノート」を作ろう	公益財団法人しまね女性センター理事 福間 正久	H29.11.28(火)10:00～12:00 神門コミュニティセンター	12
			松寄下町運営協議会人権同和研修 かるたで学ぼう！男女共同参画	センター職員	H29.12.6(水)19:00～20:00 高松コミュニティセンター	13
			「育てよう！アイラブ出雲っ子」子どもや若者の現状と課題 (ヒューマン・コミュニケーション教育の視点から)	帝京大学医療共通教育研究センター客員教授 高塚 人志	H30.2.17(土)14:00～16:00 北浜小学校	27
			男の料理教室 台所から男女共同参画	センター職員	H30.2.21(水)12:15～12:35 遙穂コミュニティセンター	21
			上津地区社会福祉協議会ハイハイサロン研修会 女性のためのライフデザイン講座	センター職員	H30.3.6(火)10:30～12:00 上津コミュニティセンター	14
	コミセン	男女共同参画 コミセン職員研修会 今、私たちが男女共同参画に取り組む理由	公益財団法人しまね女性センター 事業課長 福間 祐子	H30.1.15(月)13:30～15:30 出雲市役所くにびき大ホール	43	
	職場	市職員	ワーク・ライフ・バランス	出雲市男女共同参画職場推進員研修 人生100年時代に向けた働く人のための職場改革	公益財団法人しまね女性センター 事業課長 福間 祐子	H29.10.31(火)13:30～15:00 出雲市役所くにびき大ホール
労働者		ワーク・ライフ・バランス	出雲市男女共同参画講演会 ～なぜ今「働き方改革」なのか～	(株)日本総合研修所 主席研究員 藻谷浩介	H29.11.26(日)14:00～16:00 出雲市役所くにびき大ホール	97
保育士		ワーク・ライフ・バランス	教育現場男女共同参画推進員研修 教育現場におけるワーク・ライフ・バランスのすすめ	ワーク・ライフ・バランスコンサルタント 越野 由美子	H29.8.4(金)14:00～16:00 縁結び交流館	125
職場	支援者	DV防止	女性の健康とケア ～DVに悩む女性への支援～	神戸市看護大学教授 高田 昌代	H29.11.21(火)13:30～15:30 市役所くにびき大ホール	60
学校	教職員・学生・生徒	デートDV防止の啓発	デートDV防止出前講座	センター職員 デートDV防止トレーナー	H29.6.7(水)13:30～15:00 出雲勤労青少年ホーム	出雲市女性センター、 子ども・若者センター職員 7
					H29.6.13(火)14:50～16:10 出雲医療看護専門学校	看護学科1年生 学生65 教員6
					H29.6.21(水)13:10～14:40 出雲医療看護専門学校	理学・臨工・言語学科1年生 学生63 教員3
					H29.6.28(水)15:10～15:55 トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校	介護福祉学科・子ども保育学科 58
					H29.9.13(水)13:15～14:05 東部技術校	92
					H29.9.29(金)14:10～15:50 第二中学校	3年生 160 教員 12
					H29.10.6(金)10:50～12:30 南中学校	3年生 23 教員 5
					H29.11.7(火)14:20～15:10 工業高校	3年生 130
					H29.11.8(水)13:20～14:50 大社高校	2年生 249
					H29.11.22(水)11:10～13:00 出雲西高校	3年生 190 教員 10
					H29.11.29(水)14:50～16:20 コアカレッジ	35
					H29.12.18(月)11:00～12:20 河南中学校	3年生 117 教員 8

項目	対象	内容	講師等(敬称略)	開催年月日 開催場所	人数(人)	
学校	教職員・学生・生徒	デートDV防止の啓発	デートDV防止出前講座 センター職員 デートDV防止トレーナー	H30.2.7(水)14:00～15:00 平田中学校	179 教員 10	
				H30.2.8(木) 平田高校	雪のため中止	
				H30.2.20(火)14:05～15:45 第一中学校	3年生 198 教員 14	
				H30.2.21(水)14:10～15:30 浜山中学校	3年生 160 教員 10	
現場のニーズ他	県外出身者	出雲市の良さを 知ってもらおう	ようこそ！出雲へ(全3回) 転勤・その他で出雲へ転入された方の 歓迎・交流会 (地域生活情報交換会) コーディネーター センター職員	H29.5.19(金)10:00～12:00 男女共同参画センター	大人7、子ども5	
				H29.5.26(金)10:00～12:00 男女共同参画センター	大人5、子ども3	
				H29.6.2(金)10:00～12:00 男女共同参画センター	大人6、子ども4	
	一般市民	男女共同参画基礎・人材発掘	くすのきカフェPart 1 太陽と月のヨガ～先人たちの智慧を学ぶ～ くすのきカフェPart 2 メンタルヘルズ講座～人間関係を楽にするコツ～ くすのきカフェPart 3 美はあなたの生き方にあり くすのきカフェPart 4 ママになった救急救命士 くすのきカフェPart 5 ～介護予備軍の心構え イザと言う時慌てないために～ くすのきカフェPart 6 これからの女性のための育児と介護のマネープラン くすのきカフェPart 7 伝統の美と心を再生 ～服飾デザイナーの歩み～ くすのきカフェPart 8 北欧流 素敵なおデザインとライフスタイル くすのきカフェアフター交流会 わたし語りカフェ	ヨガインストラクター 荒木 陽子	H29.6.16(金)10:00～12:00 男女共同参画センター	20
				SAT気質アドバイザー 高橋 恵美	H29.7.13(木)10:00～12:00 男女共同参画センター	22
				早苗美容室 藤原 早苗	H29.9.14(木)10:00～12:00 男女共同参画センター	21
				出雲市消防本部 救急救命士 柳楽 弓子	H29.10.19(木)10:00～12:00 男女共同参画センター	11
				NPO法人えがおライフ川光 理事 川光 栄子	H29.11.16(木)10:00～12:00 男女共同参画センター	12
				ファイナンシャルプランナー 久野 みちる	H29.12.14(木)10:00～12:00 男女共同参画センター	10
				(企) おもいで屋 代表 阿部 早苗	H30.1.19(木)14:00～16:00 男女共同参画センター	22
出雲市国際交流員 タンヤ・セベリカンガス	H30.2.15(木)10:00～12:00 男女共同参画センター	23				
センター職員	H30.3.15(木)10:00～12:00 男女共同参画センター	11				

平成29年度 平田ふれんどリーハウス 講座

項目	対象	内容	講師	開催年月日 開催場所	人数	
地域	男性	男性のための料理教室 (おいしい天婦羅)	料亭おかや店主 岡 成裕	H29.6.25(日)10:00～13:00 平田ふれんどリーハウス	13	
	一般	家庭	プランターでつくる野菜	南目農園 代表 南目章徳	H29.9.16(土)10:00～12:00 平田ふれんどリーハウス	21
		家庭	親子で作る「飾り棚」	平田建築組合青年部一同 部長 角美明	H29.8.20(日)13:30～15:30 平田ふれんどリーハウス	23
		家庭	親子で作るクリスマス料理	フードコーディネーター 上田 まり子	H29.12.2(土)10:00～13:00 平田ふれんどリーハウス	17
	健康	いきいき健康講座「あなたのおなかに 「がん」が潜んでいるかも」	出雲市立総合医療センター 診療部内科部長 駒沢慶憲	H30.2.25(日)13:30～15:30 平田ふれんどリーハウス	36	

平成29年度 女性相談集計表 (出雲市女性相談センター)

【3月末現在】

区分	相談内容	相談件数				年齢別相談件数							弁護士相談	心の相談
		電話相談	面接相談	合計	構成割合	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～	不詳		
主訴	人間の暴力(DV)	50	7	57	2.7%			9	39		8	1		
	交際相手からの暴力(DV)													
	夫等の酒乱													
	薬物中毒	1		1				1						
	離婚問題	1018	305	1323	61.5%	1	226	597	237	107	24	131	18	1
	夫その他	93	68	161	7.5%		49	26	42	19	2	23		1
	子の暴力	4		4	0.2%							4		
	養育不能													
	子その他	90	33	123	5.7%		42	10	7	7	17	40	3	
	親の暴力	5	2	7	0.3%	5		2						
	その他親族の暴力	2		2	0.1%		1					1		
	親族その他	31	7	38	1.8%	2		12	11	2	1	10	2	4
	家庭不和													
	他の者の暴力													
	男女問題	40	14	54	2.5%		11		30		11	2	1	
	その他(人間)	51	10	61	2.8%		10		22		2	27		
	小計	1385	446	1831	85.2%	8	339	656	389	135	65	239	24	6
	経済関係	生活困窮	11	2	13	0.6%			8		4		1	
借金・サラ金		4	2	6	0.3%				3			3		
求職		10	4	14	0.7%				2	9		3		
その他(経済)		36	7	43	2.0%			43						
小計		61	15	76	3.5%			51	5	13		7		
医療関係	病気	1		1								1		
	精神的問題	193	14	207	9.6%		21	31	85	19	40	11		
	妊娠・出産	1		1				1						
	その他(医療)	2		2	0.1%				2					
	小計	197	14	211	9.8%		21	32	87	19	40	12		
その他	住居問題													
	帰宅先なし	1		1			1							
	その他	26	5	31	1.4%		14				5	12		
	小計	27	5	32	1.5%		15				5	12		
相談計 電話相談・面接相談		1670	480	2150	100.0%	8	375	739	481	167	110	270	24	6
夫等の暴力(主訴以外)		71	21	92										

※相談件数 2150件(実人数 302人) うち、市外居住者 179件(実人数 16人)

◆対前年度比較

	平成28年度	平成29年度	29年度/28年度
相談件数	2177	2150	98.8%
内 DV関係相談	162	149	92.0%

◆他機関連携

県(女性相談)	県(その他)	市機関	警察	高齢者あんしん支援センター	その他の機関	計
19	11	306	21		247	604

平成29年度 女性のための総合窓口相談集計表 (市民活動支援課)

【3月末現在】

区分 相談内容		相談件数				構成割合	年齢別相談件数						
		電話相談	面接相談	メール相談	合計		～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～	不詳
主 訴	夫等の暴力(DV)	248	99	1	348	31.0%		28	80	184	6	21	29
	交際相手からの暴力(DV)	22	1		23	2.0%		19		4			
	夫等の酒乱												
	薬物中毒												
	離婚問題	220	68		288	25.7%		49	121	40	3	66	9
	夫その他	118	17	1	136	12.1%		58	68	8	1		1
	子の暴力	6			6	0.5%						3	3
	養育不能	11			11	1.0%		11					
	子その他	44	14		58	5.2%		42	8			1	7
	親の暴力	74	6		80	7.1%	63	13	2				2
	その他親族の暴力	7	1		8	0.7%			1				7
	親族その他	5			5	0.4%						1	4
	家庭不和												
	他の者の暴力	1			1	0.1%			1				
	男女問題	6	2	1	9	0.8%	2	1	5				1
	その他(人間)	8	1		9	0.8%							9
	小計	770	209	3	982	87.5%	65	221	286	236	10	92	72
	経済関係	生活困窮	37	8		45	4.0%			18	25		1
借金・サラ金													
求職													
その他(経済)													
小計		37	8		45	4.0%			18	25		1	1
医療関係	病気												
	精神的問題	11	5		16	1.4%		4	8			3	1
	妊娠・出産		1		1	0.1%		1					
	その他(医療)												
小計	11	6		17	1.5%		5	8			3	1	
その他	住居問題	2			2	0.2%			1				1
	帰宅先なし	52	11		63	5.6%		31	32				
	その他	13			13	1.2%			3	2			8
	小計	67	11		78	7.0%		31	36	2			9
相談計 電話相談・面接相談		885	234	3	1122	100.0%	65	257	348	263	10	96	83
夫等の暴力(主訴以外)		82	19		101								

※相談件数 1122件(実人数 115人) うち、市外居住者 202件(実人数 10人)

◆対前年度比較

	平成28年度	平成29年度	29年度/28年度
相談件数	750	1122	149.6%
内 DV関係相談	340	472	138.8%

◆他機関連携

県(女性相談)	県(その他)	市機関	警察	高齢者あんしん支援センター	その他の機関	計
186	2	671	4	1	102	966

平成29年度 地域における男女共同参画事業の取組状況

【目的欄の番号説明】 ①男女共同参画に関する意識啓発(男女が共に支え合う地域づくりの講演会等) ②女性活躍推進 ③男性の家庭・育児参画等
④男女共同参画の視点からの防災 ⑤その他

	開催日	講座タイトル	講師名	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数(人)
今市	11/23	男の料理教室	春日智徳氏	地区住民	③	男性でもできる簡単な料理講習	今市地区 社会福祉協議会	21
	2/18	男の料理教室	柳楽紀美子氏	地区住民	③	男性でもできる簡単な料理講習	今市地区 社会福祉協議会	18
大津	10/1	男女共同参画の視点 で考える避難所体験 ゲーム講習	男女共同参画センター職員 森脇都多江氏	大津地区南区ブロッ ク住人	④	避難所体験ゲーム講習	大津地区災害対策 委員会(大津自治協会)	77
	12/13	男の料理教室	出雲そばりえの会 小村晃一氏	参加希望者	③	そば打ち体験 家事実践	大津コミュニティセンター 事業委員会	21
古志	11/5	寄せ植えを楽しもう	飯塚農園	地区住民	⑤	多肉植物の寄せ植え教室開催 老若男女どなたでも参加でき、世代間交流 の場とする。	コミュニティセンター 男女共同参画部	21
高松	毎月 第3金曜 日	男の料理教室	藤井ゆり子氏	概ね65歳以上の男 性	③	減塩料理の講習、調理実習、意見交換会	高松コミュニティセンター	1回平均 11人
四絡	7/12	子育て講座 「三つ子の魂 百まで」	島根大学医学部 小児科特任教授 山口清次医師	子育て中の親子	③	・病気のこと ・予防接種のこと ・ちょっと困っていること	コミュニティセンター事業 委員会 子育て支援部	54
	12/3	小山地区自主防災訓 練	針貝奎輝さん	小山地区住民	④	・町内でまとまって訓練に参加 ・一次避難所から支援隊の先導でコミュニ ティセンターへ避難 ・熊本地震の体験談を聞く	小山自治協会 四絡自治協会 災害対策委員会 災害時支援隊	60
	2/15	男性の料理教室	管理栄養士 山本知子氏	地区住民	③	・男性の家事参画の促進 ・健康は食と運動にあることを学ぶ	コミュニティセンター事業 委員会 健康福祉部	22
	2/26	人権教育講演会	NPO法人エスベランサ 堀西雅亮氏	地区住民	⑤	・四絡地区には外国人が多いことから、多文 化共生と人権について学ぶ	四絡人権・同和教育推進 協議会 四絡自治協会 四絡連合福寿会	51
川跡	1/30	すてきに輝く…これか らのあなたへ	柳楽弓子氏 (出雲消防署員 救急救命士)	川跡幼稚園保護者 地域住民	①③ ④	救急救講習会 講演:「ママになった救急救命士」	川跡コミュニティセンター いきいきまちづくり部 川跡幼稚園 川跡地区同和教育推進 協議会	70
	11/5	手打ちうどん体験	玉木 宏 坂本和夫	地区住民	①③	手打ちうどん体験と会食交流	川跡コミュニティセンター 食をまな部	30
高巣	年間 22回	ははtomoサロン	男性・親子の料理教室。ア ロマハンドクリームづくり 講 師 園山悦子氏他9名	子育て中の母親 及び父親	①② ③	母親が主体的に取り組む子どもと母親が元 気になるためのサロン事業。母親が心身 ともに元気でいられる居場所づくりの活動。	高巣社会福祉協議会 ははtomoサロン	延べ259
上津	2/4	そば打ち教室	曾田量一氏	地区住民	③	打つ、切る、茹でる等そばを食べるところま で行う。	コミュニティセンター 成人部	11
	2/22	男の料理教室	脇坂 幸氏	地区住民	③	・鶏とオクラの照り焼きタルタルソース ・具たくさん豚汁 ・きゅうりの塩昆布ラー油	コミュニティセンター 成人部	8
	3/16	女性のためのライフデ ザイン講座	男女共同参画センター職員 園山真由美氏	地区住民	②	・色々なエンディングノートの紹介 ・元氣なうちの自己決定の必要性や体験談	上津地区社会福祉協議 会	14
稗原	毎月第4 水曜日	ONE-STEP	・頼原公民館(活弁) ・よもたフローリスト ・永岡利加(フラダンス) ・トーカー(アクセサリー作り) ・福田正恵(ヨガ) ・よもたフローリスト ・古瀬医院古瀬祥之先生 ・栗崎みまつ 伊藤暢氏 ・木原勇夫氏、木原恭子氏	地域住民 (特に女性)	①②	【美・技・和・心・飾・食】等のテーマを決めて各 種勉強会等を開催する。年11回 ・活弁シネマ ・多肉植物の寄せ植え・ ・路線バス乗車率UP作戦 ・フラダンス ・フラ板アクセサリー作り ・ヨガ ・正月花を生けよう ・健康セミナー ・おもてなしの心教室和菓子作り ・健康広場	コミュニティセンター 女性部 保体部	273
	3/24	元氣塾「おやじ塾」 男性のための生活支 援塾	吉田佳奈栄養士 馬庭保健師(出雲市)	男性	③	男性の生活者としての自立や働き方の見直 しを図るための「男性のための生活自立支 援塾」	コミュニティセンター 保体部	15
	2/25	人の元気を支える 救命救急法	出雲消防署 消防団女性部	地域住民	④	非常時に人を思いやり、対応できる地域づく り、防災意識の向上を目的に救命救急講習 会を開催	コミュニティセンター 保体部	21

	開催日	講座タイトル	講師名	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数 (人)
朝山	5/30	同推協「役員・委員研修会」 「1人の100歩より100人の1歩」	同和教育啓発指導員 山岡 清志氏	同推協役員 ” 委員	①	人権・同和問題を自分自身の問題として、早期解決するために何をすべきか改めて考えるための研修	朝山地区人権・同和教育推進協議会	37
	6/18	災害対策研修会	男女共同参画センター職員 森脇都多江氏	・地区災害対策要員 ・消防団員、委員 ・町内会役員 ・地区ボランティア ・地域住民	①④	・自主防災意識と女性の視点 ・男女共同参画の視点で考える「避難所体験ゲーム」	朝山地区自治協会(災害対策本部関係、土木委員、消防委員、ボランティア、地域住民	55
	7/24	男の料理教室	地域活動管理栄養士 藤井 ゆり子氏	地域住民	③	献立 ・チキンソテー ・きゅうりのツナサラダ ・卵スープ	朝山地区社会福祉協議会	25
	2/6	男の料理教室	地域活動管理栄養士 藤井 ゆり子	地域住民	③	献立 ・ドライカレー ・長ねぎサラダ ・和風スープ	朝山地区社会福祉協議会	23
	2/6	認知症予防研修会	認知症の人と家族の会 島根県支部代表 黒松 基子氏	地域住民	①	「認知の人を地域で支える」講演会	朝山地区社会福祉協議会	41
	5/27 8/5	福祉施設の草取り作業	—	ボランティア会員	⑤	・施設周囲の草刈り・草取り ・畑作業	朝山地区ボランティアセンター	60
乙立	1/24	自立する「男の料理教室」	来間里栄子栄養士	地区住民	③	男性が料理の楽しさを知り、食に対する関心が高まり、女性を招き作った料理を振る舞う。	コミュニティセンター 高齢者部	33
神西	6/2	ゴキブリ団子作り 廃油石鹸作り		地区住民	③	家庭から出るごみを減量する 生活環境をより良し	コミュニティセンター 男女共同参画部	14
	6/8	歴史学習	和田 謙氏 江角嘉宏氏	地区住民	⑤	歴史のついて学ぶ	コミュニティセンター 男女共同参画部	25
	7/4	太極拳		地区住民	⑤	男女共に健康で過ごすための体力づくり	コミュニティセンター 男女共同参画部	28
	12/4	そば打ち教室	小村真喜雄氏	地区住民	③	そば打ちの基本を学ぶ(男性の家事参画)	コミュニティセンター 男女共同参画部	20
長浜	3/12	環境視察研修会		地区住民	②	エフビコ福山工場 見学	環境を考える女性の会	10
平田	5/20	環状線清掃		地区住民	①	平田環状線の草をとったり、ゴミを拾う清掃活動を実施	平田コミュニティセンター	150
	10/26	防災セミナー	日本赤十字社 河野操 氏	地区住民	④	家庭でも出来る防災技術を習得	平田地区女性連絡会議	30
	12/7	高齢者向け料理教室	栄養士 長岡良子 氏	地区住民	③	身体の中から温まる料理を習得	平田地区社会福祉協議会	15
灘分	10/7	愛言葉は “うまいもんだわ”	佐藤 本行氏	地区住民	③	燻製器をつくって「上手いもんだわ！」 燻製食品を食べて「旨いもんだわ！」 を、愛(合)言葉に、男女が協力し燻製づくり を燻製器の作成過程から体験する。	灘分コミュニティセンター 事業委員会 女性部	19
	10/28	出雲神話 〜くにびきの里をたずねて〜	荒神谷博物館副館長 平野 芳英氏	地区住民	①	神話の舞台を巡り、その地ごとに講師から説明を受け、遠く古代から現代へ想いをめぐらし、現地域の魅力を再発見する。	灘分コミュニティセンター 事業委員会 女性部	30
	12/23	日本古来の “おもてなし”	錦織 幸恵氏	地区住民	⑤	フラワーアレンジメントによって「おもてなし」の心を学ぶ。	灘分コミュニティセンター 事業委員会 女性部	28
国富	7/23	地区防災訓練事業	・防災講習会 講師: 玉木勝基氏 ・服を使った簡易担架の講習会 講師: 田中智久氏	自治協会役員 防災委員会役員 土木委員 町内会長 町内防災委員 社会福祉協議会役員 地域女性ボランティア	④	災害による犠牲とならないために災害から身を守る学習や、防災に係る認識をより再確認する為の講習会を開催し、服を使った簡易担架の作り方を学んだ。非常時に備えておにぎりの炊き出し訓練もを行った。	国富コミュニティセンター	70
	6/26～ 3/29	男の料理教室	来間理智子氏	男性	③	男性限定の料理教室。旬の素材を取り入れ四季の味を生かした、日本・西洋・中華料理を交互に学んだ。 計10回開催。	国富コミュニティセンター	延べ117

	開催日	講座タイトル	講師名	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数 (人)
西田	6/28	男の料理教室	來間理智子氏	男性	③	暑い夏に向けて男性でも簡単にできる料理実習。男性の家事参画について意見交換。	コミュニティセンター 総務文化部	13
	10/23	絵手紙	金築克郎氏	地区民一般	①	秋の野菜や果物、花などをそれぞれ描いた。	コミュニティセンター 総務文化部	9
	12/28	フラワーアレンジメント	金山信義氏	地区民一般	③	正月向けの作品を制作した。男性でもダイナミックに生けて、正月を華やかに迎えたいと実施した。	コミュニティセンター 総務文化部	15
	2/18	木工教室	安食俊則氏	地区民一般	①	女性でもできる簡単な木工教室を開催した。難しい道具を使わずにスプーン作りをした。	コミュニティセンター 総務文化部	15
鰯淵	10/7	ふるさと鰯淵お月見会		地区住民	①	・地区民によるステージ ・抹茶席で児童にふるまい体験 ・部員、親交会による祭壇づくり	鰯淵コミュニティセンター ふるさとづくり部	150
	11/12	鰯淵ふれあいまつり		地区住民	①	大鍋汁の仕込み、販売外各クラブ団体の展示や発表 特産物の販売	鰯淵コミュニティセンター ふるさとづくり部 鰯淵小学校	300
	12/23	門松づくり		鰯淵コミュニティセンターふるさとづくり部	①	・材料の切り出し～加工～設置 ・2基の門松製作 ・部員による屋敷づくり	鰯淵コミュニティセンター ふるさとづくり部 灘平親交会	20
久多美	4/15	第10回桜ウォーキング	なし	地区問わず 誰でも参加可	①	地区内の桜の名所をコースに、参加者同士交流をしながら楽しんでもらうウォーキング、同時に地元野菜などを中心とした“特産市”を実施。(今回、雷警報発令のためウォーキングは中止。特産市のみコミセンにて実施。)	久多美コミュニティセンター まちづくり部・きらきらスマイル部の共催自主企画事業	150
	8/5	第9回はやさめ久多夏の夏まつり	なし	同上	①	モセ事業委員会による屋台と舞台イベントでは保育所の和太鼓・小学校金管バンド・バルーンアートショー・銭太鼓・盆おどり・打上花火を行った。(屋台出店として参加)	久多美コミュニティセンター事業委員会・地区自治協会・地区社協・青少年育成協議会	900
	10/28 10/29	第10回久多美フェスタ	なし	同上	①	クラブ・教室等会員の作品及び一般作品の展示。スポーツ大会・食堂・イベント(ストリートダンス・マーチング演奏等)・クラブ体験等。(喫茶コーナー出店として参加)	久多美コミュニティセンター フェスタ実行委員会	700
	3/11	～国際交流～ ムーンシンの国 フィンランドってどんな国?	出雲市国際交流員 タンヤ・セハリカスさん (フィンランド)	同上	②	地区内外にHP等で参加者募集。講師の母国フィンランドの文化・歴史を学び、その後、簡単なマカブでコアマフィンを作り 試食交流会を行った。	久多美コミュニティセンター きらきらスマイル部 自主企画事業	20
檜山	6月～ 1/10	大豆作り	清水英範氏 市川正子氏	地区住民・小学生	①	大豆栽培から豆腐の加工までグリーンサークル・とうふ作り部の指導で小学生が体験した	檜山コミュニティセンター	45
	7/29 12/17	料理教室	長岡良子氏	地区住民	①③	性別年代問わず協力し合い料理をつくる	檜山コミュニティセンター	延べ29
東	5/21	大工さんと作ろう!	新宮弘夫氏	地域住民他	②③	木工作品作り (試験管を使った一輪挿し作り)	コミセン交流部	13
	6/18	簡単!楽しい!おいしい! 料理教室	野津秀美氏	地域住民他	②③	季節の食材を使った料理教室 (6品・調理と試食)	コミセン交流部	13
	12/10	軽量粘土で 干支作り教室	宮本まり氏	地域住民他	②③	干支(戌)の置物づくり	コミセン交流部	9
北浜	8/7・10	認知症研修会	出雲市認知症 キャラバンメイト 黒松基子氏 川谷美佐子氏	地区民	①	DVD「認知症と向き合う」の上映と「寄り添えば心も通う認知症」と題した講演	北浜地区社会福祉協議会	延べ60
佐香	7/9 11/26	男の料理教室	青山 一久氏	男性	③	料理の基本を学ぶ。男性の家事参画のために、簡単に作れる家庭料理の講習。	コミュニティセンター 総務広報部	17 11
伊野	6/13	「すば」づくり講習会	地元の高齢者 (複数)	地区住民	③	「すば」という地区の伝統食であるちまきを男女が共同して作ることを通して、男性の家事への参画意識を高める。	伊野コミュニティセンター	20
須佐	7/23	避難所運営から男女共同参画を考える	男女共同参画センター職員 森脇都多江氏	地区住民	①④	避難所体験ゲームの演習。DVD「安心できる避難所づくり」鑑賞。	原田振興協議会	20
	3/13	避難所運営から男女共同参画を考える	男女共同参画センター職員 森脇都多江氏	地区住民	④	避難所体験ゲームの演習。DVD「安心できる避難所づくり」鑑賞。	須佐コミュニティセンター 健康長寿部会	10
	3/18	第3回佐田女性フェア [Scurum]		地区住民	②	佐田地域内の女性団体がイベントを開催し出展することで、団体同士の情報の共有を図り、地域内外への活動のPRと情報の発信に繋げる。 各団体が、次世代の助成への参画促進へのきっかけづくりとする。	さだ女性フェア[Scurum] 実行委員会	200 (内スタッフ50)

	開催日	講座タイトル	講師名	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数 (人)
多伎	2/4	夫源病 もっと楽にやっ ていける夫婦 関係って？	元大阪樟蔭女子大 学 健康栄養学 部教授	地域内外の成人	①③	①なぜ妻は夫のやることなすこと気に入らないのか、女房に捨てられないための戦略について講演会。 ②地域の小中学生作文発表	出雲市多伎地域男女共同参画推進実行委員会	約200
大社	年5回	男の料理教室	地区内の調理師さんまたは 栄養士さん	地区内男性	③	食材についての知識の取得・食費が家計に占める割合など、様々なことを学ぶために毎回テーマを決めて調理実習を行う。		毎回10～ 15
荒木	8/10	夏休みマイベんとづくり	地区住民	荒木小学校児童 大社中学校生徒	③	小中学生対象のマイ弁当づくり教室、食育部員が指導。男女問わず生きていく上で必要な知識技能を学び、マイ弁当を作った。	荒木コミュニティセンター 食育部	15
	8/2	子育て講座のプール遊び手伝い	—	大社中学校 大社高校生徒	③	乳幼児が参加している子育て講座の事業「プール遊び」のボランティア。乳幼児と触れ合い、男女どちらにも必要な育児の実体験を行った。	荒木コミュニティセンター 子育て支援部	16
	2/7	高齢者のための男女共同参画お料理教室	地区住民	高齢者クラブ参加者	③	高齢者向けのお料理教室。男性が主となって参加し、調理実習を行った。	高齢者クラブ	25
遙堪	9/8 9/29 10/26	赤ちゃん登校日	高塚人志	小学4年生	⑤	赤ちゃん親子との関わり体験	遙堪小学校 出雲市男女共同参画センター 思いやりネット 遙堪コミセン	286 (小学生 17)
	8/24・ 2/21	男の料理教室 ～台所から 男女共同参画～	周藤明美 男女共同参画センター職員 森脇都多江	遙堪地区一般男性	③	料理教室 男女共同参画出前講座	遙堪コミュニティセンター	42 (調理30)
	3/9	ふるさと遙堪を巣立つ 高校生クッキング	森山千代美	遙堪小学校卒業高 校三年生	⑤	簡単クッキング 一人暮らしの食事について 一言 プチ同窓会	遙堪コミュニティセンター	21 (高校生 13)
日御碕	2/26	男女共同参画 「男の料理教室」	春日智徳氏	地区の男性	①	「塩ちゃんこ鍋づくり」と「男女共同参画に関する話し合い」	日御碕地区 人権教育推進協議会	10
鵜鷺	8/2	美味しいコーヒー講座	STRINGSCOFFEE ROASTERS 飯島 豪氏	地区内一般	①	日ごろ交流の少ない人達に出席を促し、美味しいコーヒーの淹れ方をプロに学び、事業を通じてあらゆる分野に個性や能力を発揮し、男女が協力し、新たな活動に展開する事を目的とした。	鵜鷺コミュニティセンター 男女いきいきクラブ	15
	11/12	防災講話及び実技訓練	出雲市消防本部 大社消防署	地区内一般	④	谷あいに密集した地域に鑑み、土砂災害・住宅火災の危険性を再確認し、防災意識の高揚を図り、自助・共助の重要性を学ぶ。	鵜鷺地区災害対策本部	48
荘原	6/17	本当の勇氣とは、 やさしさとは	弘瀬 喜代氏	荘原・出東地域 住民	①	同和地区の方との結婚問題からそれぞれの立場で傷つく。相手の思いやりと世間体とはさまで私たちはどう行動すればよいのか考える機会を与えていただいた。	荘原地区人権同和教育 推進協議会 出東地区人権・同和教育 推進協議会	110
	9/15	仕事とは？働くとは？	野口 雄史氏	荘原地区住民 荘原小学校児童5・ 6年生 荘原小学校PTA	①	いろいろな職業が世の中にはあることの紹介。失敗し、どん底に追い込まれた人々が「生きてよかった」「生きていれば何か良いことがある」苦労はたくさんある。お家の方と話し合ってくださいと子どもたちに話された。	荘原小学校PTA 荘原コミュニティセンター	300
	11/26	鳥根は最先端！故郷 での映画づくりは先入 観との戦い	錦織 良成氏	荘原・出東地域 住民	①	都会の生活と田舎が今、逆転している。鳥根の良さを子どもたちが誇りに思えるよう大人が田舎の良さをつぶしてはいけない。	荘原コミュニティセンター 出東コミュニティセンター	200
	3/11	神庭地区土砂災害避 難訓練	平田高校JRC部	神庭地区住民	④	いつ起きるかわからない災害にどんなことに注意し家族間また近くの人と連絡方法等の確認をしておく必要があるため訓練を実施する。地域の連携	荘原地区自治協会	300
出西	8/19	避難所運営から男女 共同参画を考える	男女共同参画センター職員 森脇都多江氏	地区防災委員 コミセン女性部	④	グループに分かれ避難所体験ゲームの演習。DVD「安心できる避難所づくり」鑑賞。	出西地区災害対策委員 会	63
	9/26	男の料理教室	周藤明美氏	地区男性住民	③	「男性の炊事力向上」をテーマに料理の基礎を2班に分かれ学び、準備から片付けまで協力して行った。	コミュニティセンター まちづくり部	17
阿宮	10/29	地区住民参加型の避 難訓練	斐川消防署	地区住民	④	「災害を通じて女性の役割を考える」 地区住民での一斉避難訓練、AED講習。炊き出しそば、健康を守る会スタッフにより減塩みそ汁提供	阿宮地区災害対策委員 会	42
	12/17	料理教室	保科昭夫氏	地区住民	③	「そばをみんなで作る」 男女でそば打ち体験と会食 作ったそばを、子供たちが一人暮らしのお年寄りにメッセージ付きで配布	総務・安全部	20
	12/23	料理教室	周藤明美氏	地区住民	③	「男性の家事参加」 男性の参加をより増やす取組方法について 参加者で意見交換	ふれあい交流部	10

	開催日	講座タイトル	講師名	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数 (人)
	2/4	健康大会	原 孝志氏 保健師	地区住民	⑤	「健康イベントを男女の力で」 男女が共にスタッフとして参加し、各種健康 チェックや講演会で健康に対して参加・考え るイベントを行う。	阿宮の健康を守る会 ふれあい交流部	80
	2/10	島根原発視察	中国電力	地区住民	④	「原発を考える」 原発の必要性、安全性を男性、女性のそれ ぞれの視点で考える。	阿宮地区災害対策委員 会	14
	2/18	文化講演会	オノンさん(モンゴル出身)	地区住民	②	「女性の活躍」 男性の講演が多い中女性の講演を選定。 異国での仕事と生活を通じてお互いの文化 を認め合う。	阿宮地区人権・同和教育 推進協議会	48
	3/10	広島市安佐北区防災 講演会	安佐北区大林地区連合自 治会 会長 坊氏	地区住民	④	「男女で考える防災」 講演から、災害時、避難場所での男女の役 割分担を考える。	総務・安全部	19
伊波野	7/26	コミセン清掃と 団体交流活動①	—	コミセン利用団体・女 性部合同	③	・男女ともに清掃や除草・木の剪定を行う。 ・終了後に交流茶話会	コミュニティセンター 生活環境部	70
	11/21	コミセン清掃と 団体交流活動②	—	コミセン利用団体・女 性部合同	③	・男女ともに清掃や除草・木の剪定を行う。 ・終了後に交流茶話会	コミュニティセンター 生活環境部	84
	12/6	男の料理教室	広岡久仁男氏	地区住民	③	・そば打ち体験と試食会 (男性の家事の積極的参加の啓発)	コミュニティセンター 健康体育部	10
	1/17	ハムづくり体験会	伊野コミセン 多久和チーフマネジャー	地区住民	③	・ハムづくり体験 (男性の家事の積極的参加の啓発)	コミュニティセンター	19
	3/16 ～ 3/18	カメラ女子写真コンテ スト	—	島根県内女性 (高校生以上)	②	・女性による女性のための写真コンテストを 企画・開催。 ・表彰式やミニ講座を開催。	コミュニティセンター利用団体 フォトクラブひまわり	120
直江	9/1	避難所運営から男女 共同参画を考える	男女共同参画センター職員 森脇都多江氏	地区住民	④	避難所体験ゲームの演習 DVD鑑賞 非常食の試食	直江地区災害対策本部	22
	12/1	男性の料理教室	來間理智子氏	男性	③	おせち料理を学ぶ。男性の家事参画につ いて意見交換。	コミュニティセンター 環境福祉部	10

平成29年度 出雲市審議会等への女性の参画状況

平成29年4月1日現在の審議会等への女性の参画状況結果がまとまりました。

出雲市では、第次男女共同参画のまちづくり行動計画において、各種審議会等の参画率目標を、平成33年度(H34.3.31)に女性の参画率を40%を掲げておりますが、現状は**25.9%(全審議会 24.9%)**と低い状況です。引き続き、各所管において、**ポジティブアクション(積極的改善措置)**の取り組みをお願いいたします。

* 1ポジティブアクション(積極的改善措置)
社会のあらゆる分野における活動に参画する機会についての、男女間の格差を改善するために、必要な範囲において、男女のいずれか一方に対して、その機会を積極的に提供すること。

年度別参画率(参考)

	H28.4.1	H29.4.1	前年対比
各種審議会等への女性の参画率	29.0%	25.9%	-3.1%
(全審議会等への女性の参画率)	28.2%	24.9%	-3.3%
第4次行動計画目標値		40%	

次のいずれかに該当する審議会等を対象とします。

- (1) 市長の諮問に応じ、調査審議し、答申するもの (2) 市長に建議等するもの (3) 市の政策・方針等の決定に関わるもの
※ 市の政策・方針等の決定を受け、事業等を実施するための組織(実行委員会等)は除きます。

(H29.4.1 時点調査)

部	課	審議会等名称	委員数	内女性委員数	H29参画率	(H28 #)	比較増減	改選時期	任期	区分
行政改革部	—	行財政改革審議会				20.0%				
		指定管理者候補者選定委員会★	7	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	30.3.31	2年	2
		公共施設譲渡先候補者選定委員				0.0%				
	計		7	0	0.0%	11.1%	↓ -11.1%			0
総合政策部	政策企画課									
	秘書課									
	広報情報課									
	交通政策課									
	自治振興課									
	縁結び定住課	出雲ブランド化推進市民委員会				45.5%				
計		0	0	0.0%	45.5%				0	
総務部	総務課	選挙管理委員会	4	2	50.0%	50.0%	→ 0.0%	29.5.26	4年	1
		固定資産評価審査委員会	3	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	29.5.26	3年	1
		情報公開審査会	5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%	31.3.31	2年	2
		個人情報保護審査会	5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%	31.3.31	2年	2
		個人情報保護制度運営審議会	8	5	62.5%	50.0%	↑ 12.5%	31.3.31	2年	2
		行政不服審査会	5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%	31.3.31	2年	2
	人事課	職員健康審議会	6	2	33.3%	33.3%	→ 0.0%	◆	◆	4
		公務災害補償認定委員会 ★	5	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	32.3.31	3年	2
		公務災害補償等審査会 ★	3	0	0.0%	33.3%	↓ -33.3%	32.3.31	3年	2
	防災安全課	市防災会議、国民保護協議会	80	5	6.3%	8.8%	↓ -2.6%	30.3.31	2年	2
		原子力発電所環境安全対策協議会	35	7	20.0%	20.0%	→ 0.0%	30.3.31	2年	4
		空家等対策協議会				0.0%				
		原子力安全顧問会議 ★	6	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	29.8.31	2年	4
	人権同和政策課	隣保館運営審議会	17	5	29.4%	29.4%	→ 0.0%	29.5.31	2年	2
		同和教育・啓発推進会議	116	15	12.9%	12.9%	→ 0.0%	29.7.31	2年	4
	計		298	44	14.8%	14.9%	↓ -0.1%			0

財政部	財政課										
	管財契約課	出雲市入札制度等監視委員会	5	1	20.0%	20.0%	→	0.0%	29.8.31	2年	4
	市民税課										
	資産税課										
	収納課										
	会計課										
	計		5	1	20.0%	20.0%	→	0.0%			0
健康福祉部	福祉推進課	民生委員推薦会	9	2	22.2%	0.0%	↑	22.2%	32.3.31	3年	2
		民生委員・児童委員及び主任児童委員				42.9%					
		障がい支援区分認定審査会	10	5	50.0%	50.0%	→	0.0%	31.3.31	2年	2
		障がい者施策推進協議会	25	10	40.0%	41.7%	↓	-1.7%	32.3.31	3年	4
		地域福祉計画推進委員会	15	5	33.3%	33.3%	→	0.0%	30.3.31	2年	4
	高齢者福祉課	介護認定審査会	58	39	67.2%	67.2%	→	0.0%	32.3.31	3年	2
		介護保険運営協議会				33.3%					
		老人ホーム入所判定委員会	5	3	60.0%	40.0%	↑	20.0%	31.3.31	2年	2
	健康増進課	予防接種健康被害調査委員会	6	1	16.7%	20.0%	↓	-3.3%	31.3.31	2年	2
		健康のまちづくり推進会議・食育のまちづくり推進会議	17	9	52.9%	47.1%	↑	5.8%	30.3.31	2年	2
	市民課										
	保険年金課	国民健康保険運営協議会	18	6	33.3%	33.3%	→	0.0%	29.5.31	2年	2
	計		163	80	49.1%	43.6%	↑	5.5%			0
子ども未来部	子ども政策課	要保護児童対策地域協議会	27	3	11.1%	11.1%	→	0.0%	30.3.31	2年	4
		出雲市子ども・子育て会議	20	4	20.0%	25.0%	↓	-5.0%	30.3.31	2年	2
	保育幼稚園課	市立保育所における苦情解決対策第三者委員会	4	3	75.0%	75.0%	→	0.0%	29.8.31	2年	4
	計		51	10	19.6%	21.6%	↓	-2.0%			0
市民文化部	市民活動支援課	生涯学習委員	14	8	57.1%	61.5%	↓	-4.4%	30.3.31	2年	2
		男女共同参画推進委員会	10	6	60.0%	50.0%	↑	10.0%	30.3.31	2年	2
	出雲中央図書館	出雲市図書館協議会	10	4	40.0%	45.5%	↓	-5.5%	31.3.31	2年	2
	文化スポーツ課	出雲市スポーツ振興審議会	18	4	22.2%	22.2%	→	0.0%	29.11.29	2年	2
		出雲市芸術文化振興会議	18	8	44.4%	47.1%	↓	-2.7%	30.12.7	2年	2
	文化財課	文化財保護審議会 ★	13	0	0.0%	0.0%	→	0.0%	29.9.30	2年	2
		出雲弥生の森博物館運営協議会	13	3	23.1%	23.1%	→	0.0%	29.10.31	2年	4
計		96	33	34.4%	34.7%	↓	-0.3%			0	
経済環境部	産業振興課										
	商工労働課	出雲ブランド商品認定審査会 ★	7	0	0.0%	0.0%	→	0.0%	30.8.25	2年	4
	観光交流推進課										
	環境政策課	環境審議会	20	5	25.0%	20.0%	↑	5.0%	30.7.31	2年	2
	環境施設課										
	計		27	5	18.5%	14.8%	↑	3.7%			0
農林水産部	農業振興課	農業振興地域整備促進協議会	16	1	6.3%	-			30.4.30	2年	4
	農林基盤課										
	森林政策課	地域森林再生協議会				4.8%					
		有害鳥獣被害対策協議会	32	1	3.1%	0.0%	↑	3.1%	31.3.31	2年	4
	水産振興課										
計		48	2	4.2%	2.0%	↑	2.2%			0	

都市建設部	建設企画課											
	道路建設課											
	道路河川維持課											
	地籍調査課											
	都市計画課	都市計画審議会	18	6	33.3%	33.3%	→	0.0%	30.2.9	2年	2	
	まちづくり推進課											
	建築住宅課	建築審査会	5	1	20.0%	20.0%	→	0.0%	31.3.31	2年	2	
	計		23	7	30.4%	30.4%	→	0.0%			0	
上下水道局	水道営業課											
	水道施設課											
	下水道管理課											
	下水道建設課											
	計		0	0	0%	0%					0	
会計管理者	出納室											
議会事務局	議会事務局											
	計		0	0	0%	0%					0	
教育委員会	教育政策課	教育委員	5	2	40.0%	40.0%	→	0.0%	◆	4年	1	
		教育政策審議会	15	6	40.0%	40.0%	→	0.0%	30.7.2	2年	2	
		高野令一育英奨学事業運営委員会	8	3	37.5%	25.0%	↑	12.5%	29.6.30	2年	4	
		奨学事業運営委員会	7	3	42.9%	28.6%	↑	14.3%	29.6.30	2年	2	
		地域学校運営理事会	688	167	24.3%	23.7%	↑	0.6%	31.3.31	3年	4	
	学校教育課											
	児童生徒支援課	出雲市教育支援委員会(就学指導委員会~H29.3.31)	20	15	75.0%	75.0%	→	0.0%	31.3.31	2年	4	
		特別支援教育推進委員会	12	10	83.3%	75.0%	↑	8.3%	31.3.31	2年	4	
		いじめ問題対策委員会	7	2	28.6%	28.6%	→	0.0%	30.3.31	2年	2	
	教育施設課											
	学校給食課	食物アレルギー対応給食判定委員会 ★	9	0	0.0%	0.0%	→	0.0%	31.3.31	2年	2	
		学校給食センター第二次再編整備検討委員会				25.0%						
	出雲科学館	科学館運営理事会 ★	13	0	0.0%	0.0%	→	0.0%	30.2.17	2年	4	
	計		784	208	26.5%	25.7%	↑	0.8%			0	
選挙管理委員会	事務局							総務課表記	4年			
	計		0	0	0.0%	0.0%	→	0.0%			0	
監査委員	事務局	監査委員	3	0	0.0%	0.0%	→	0.0%	◆	4年	1	
	計		3	0	0.0%	0.0%	→	0.0%			0	
公平委員会	書記	公平委員会	3	1	33.3%	33.3%	→	0.0%	◆	4年	1	
	計		3	1	33.3%	33.3%	→	0.0%			0	
農業委員会	事務局	出雲市農業委員会	45	3	6.7%	6.4%	↑	0.3%	29.9.21	3年	1	
		(斐川町農業委員会)	31	1	3.2%	5.0%	↓	-1.8%	29.9.21	1年3か月	1	
	計		76	4	6.7%	0.0%	↑	6.7%			0	
固定資産評価審査委員会	書記	固定資産評価審査委員						総務課表記				
	計		0	0	0.0%	0.0%	→	0.0%			0	
消防本部	消防総務課											
	予防課											
	警防課											
	指令課											
	計		0	0	0.0%	0.0%	→	0.0%			0	

総合医療センター	診療部									
	医療技術部									
	看護部									
	事務局(病院管理課)									
	地域医療連携室									
	健康管理センター									
	計		0	0	0.0%	0.0%	→	0.0%		0
平田支所										
佐田支所										
多伎支所										
湖陵支所										
大社支所										
斐川支所										
総計	合計	1,584	395	24.9%	28.2%		-3.3%			

◆…改選時期、任期の統一表記不可(各委員の任命時が異なるため)

(区分別女性の参画率)

	委員数	内女性委員数	参画率
1. 地方自治法第180条の5に基づく委員会 (執行機関として置かなければならない委員会及び委員)	94	9	9.6%
2. 地方自治法第202条3に基づく審議会等 (執行機関の附属機関として置くことができる審議会等)	442	140	31.7%
3. その他法律に基づいて設置されている委員、相談員等	0	0	0.0%
4. 1~3以外(要綱等により設置されている審議会等)	1048	246	23.5%

[各種審議会数値 区分2・3・4]
委員数 内女性委員数 参画率

1,490 386 25.9%

※参画率の目標値については、島根県の考え方に準じて、執行機関としての委員(上記区分1)は対象外としています。
これは、執行機関は首長の意志が及ばない、独立した機関であるためです。

★をつけて網掛けをしている審議会は、女性の参画がない審議会です。

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
女性の参画のない審議会の数(区分1は含まず)	8	7	7	8	10	11	13	8

出雲市の主な動き

年度	行政の動き	年度	市民の動き
2005 (H17)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画のまちづくり懇話会設置 ・出雲市男女共同参画のまちづくりについて答申(男女共同参画のまちづくり懇話会) ・出雲市男女共同参画のまちづくり条例制定(12/16) ・出雲市男女共同参画都市宣言議決(12/16) ・出雲市男女共同参画推進本部設置 ・出雲市男女共同参画推進委員会設置 ・男女共同参画宣言都市記念式典開催(3/4) ・出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画について答申(男女共同参画推進委員会) ・出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定(3/31) 	2005 (H17)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画のまちづくり実行委員会発足(8/20) ・出雲市男女共同参画フェスタ開催(10/16) ・出雲市男女共同参画のまちづくり実行委員会が「男女共同参画都市宣言」を提案(11/25) ・上記実行委員会が「男女共同参画宣言都市記念式典」を国・市と共同開催(3/4)
2006 (H18)	<ul style="list-style-type: none"> ・入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施 ・出雲市男女共同参画ネットワーク会議開催(3/11) 	2006 (H18)	<ul style="list-style-type: none"> ・上記実行委員会が「2006 男女共同参画フェスタ」開催(6/4) ・上記実行委員会が男女共同参画一行詩の募集
2007 (H19)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市女性センターを出雲市男女共同参画センターに改称、センター内へ出雲市男女共同参画室新設(4/1) ・出雲市女性相談センターの新設 ・平成20年度全国男女共同参画宣言都市サミットが出雲市で開催内定(7/20) ・入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施 	2007 (H19)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも実行委員会準備会発足(10/11) ・準備会のメンバーで全国男女共同参画宣言都市サミット in おおつ視察(11/2・3) ・出雲市男女共同参画フェスタ開催(2/24) ・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも実行委員会設立(3/26)
2008 (H20)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも開催(11/7・11/8) ・出雲市DV対策基本計画策定(3月) 	2008 (H20)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも開催(11/7・8)
2009 (H21)	<ul style="list-style-type: none"> ・DVワンストップ相談窓口の設置(4月) ・第2次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定(3月) 	2009 (H21)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、家庭・地域・職場・教育現場における地域課題に視点をあてた取組を実施(H21. 10～)
2010 (H22)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が第2次行動計画の具体的取組検討(H22. 8～H23. 9) ・入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施 	2010 (H22)	
2011 (H23)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が第2次行動計画の具体的取組を提言 ・第2次出雲市DV対策基本計画策定 	2011 (H23)	
2012 (H24)	<ul style="list-style-type: none"> ・第3次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定(3月) 	2012 (H24)	
2013 (H25)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が、男女共同参画の視点からの防災(復興)対策の推進について提言(2月) 	2013 (H25)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議の部会が、おもしろ防犯部会、ワーク・ライフ・バランス部会・赤ちゃん登校日部会の3部会となり、より具体的な取組を実施
2014 (H26)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が、第4次行動計画の策定を見据えた具体的取組の提言について検討開始 	2014 (H26)	

2015(H27)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が、仕事と生活の調和の推進及び男女間の暴力の防止と被害者への支援について提言（1月） 	2015(H27)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、大介護時代の到来を見据え仕事と介護の両立に向けたセミナーを実施
2016(H28)	<ul style="list-style-type: none"> ・第4次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定（3月） ・第3次出雲市DV対策基本計画策定 	2016(H28)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、「介護離職対策」の講演会を開催
2017(H29)	<ul style="list-style-type: none"> ・「職場における男女共同参画」についての取組 	2017(H29)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、「働き方改革」をテーマとしたワークショップを実施